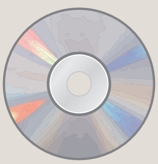
リファレンスガイド

HP PSC 2310 All-in-One





CD-First

ソフトウェアをインストールするときは、お使いのコンピュータにまず『ソフトウェアCD-ROM』をセットしてください。

● 本体とコンピュータはまだ接続しないでください。

本書では、以下のことについて説明しています。

・本体の準備

・基本的な使い方

　コピー機能、プリンタ機能、スキャナ機能など

・便利な機能

お読みになった後は、いつでもご覧いただけるように必ず保管してください。

マニュアルの使い方

本製品には次のマニュアルが付属しています。



『リファレンスガイド』（本書）

本体の準備からソフトウェアのインストール方法、コピー機能やプリンタ機能、スキャナ機能などの基本的な使い方、便利な機能などについてわかりやすく説明しています。本機をはじめてお使いになる場合は、必ずこちらからご覧ください。





『ヘルプ』

付属の『ソフトウェア CD-ROM』からコンピュータにインストールされるマニュアルです。本機の詳しい使い方、トラブルの対処方法、仕様などを説明しています。

●『ヘルプ』の起動方法

Windows： [HP ディレクタ]画面上の[ヘルプ]をクリックするか、Windowsの［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）―［HP］―［PSC All-In-One 2300 series］―［ヘルプ］の順にクリックしてください。

Macintosh：HP ディレクタやHP フォト イメージング ギャラリが表示された状態で、Macintoshの［ヘルプ］メニューから［HP フォト イメージング ヘルプ］をクリックして起動してください。

本機を使ってできること

本機とコンピュータを接続して、本機の機能をフルに使用する以外にも、本機のみでもいくつかの機能をお使いいただけます。

コンピュータと接続すると、HP PSC 2310をフルに活用できます

HP PSC 2310だけでもこんなことができます

- コピー（モノクロ／カラー） 40ページ
- フォトシートをプリントする 74ページ
- メモリ カードの画像データをプリントする 78ページ



- 写真の編集（Windowsのみ） 32ページ
- スライドショー（Windowsのみ） 29ページ
- アルバム、カードなどの作成 34ページ（Windows） 39ページ（Macintosh）
- プリンタ 50ページ
- スキャナ 60ページ
- フォトプリント 4辺フチなし印刷 54ページ
- ビデオアクション プリント 56ページ
- 割り付け印刷 58ページ
- ドキュメント スキャン（Windowsのみ） 66ページ

『リファレンスガイド』もくじ

はじめに

PSC セットアップ

PSC HP ディレクタとHP フォト イメージング ギャラリ

PSC コピー機として使う

PSC プリンタとして使う

PSC スキャナとして使う

PSC メモリ カードを使う

その他の情報

Win Windows
Mac Macintosh
OK! 本機のみで使用可能

本書はWindows とMacintosh 共通のマニュアルです。各見出しの左端に配置したアイコンはページ内の情報が対象にしているOS を表します。また、本機のイメージを使ったアイコンは、そのアイコンが表示されている見出しの内容については本機をコンピュータと接続しなくても使うことのできる機能の説明であることを表しています。

安全にかかわる表示

本機を取り扱う前に、まずこのページの「安全にかかわる表示」をお読みください。続いて「安全にお使いいただくために」、および「本機を正しく動作させるために」をよく読んで、安全にお使いいただくための注意事項にご留意ください。

本機を安全にお使いいただくために、本書『リファレンスガイド』の指示に従って本機を準備してください。『リファレンスガイド』には、本機のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについての情報も記載されています。

この『リファレンスガイド』では、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義しています。

⚠警告	指示を守らないと、死亡または重傷を負うおそれがあることを示します。
⚠注意	指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、カスタマ・ケア・センタにご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は、本書も添えてください。

ヒューレット・パッカード社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

2003年10月　第一版

本機の準備が完了した後も、ご使用のコンピュータの環境の変更などで、再度、本機を準備する場合がありますので、必要なときすぐに参照できるよう、この『リファレンスガイド』はお手元に保管してください。

安全にお使いいただくために

次に示す注意事項は、本機を安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んでご理解いただき、本機をより安全にご活用ください。記号の説明については2ページの説明を参照してください。

⚠警告

■ **分解・修理・改造はしない**
本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。本機が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。

■ **針金や金属片を差し込まない**
通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電のおそれがあります。

⚠注意

■ **指定以外の電源を使わない**
電源は必ず指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電のおそれがあります。

■ **煙や異臭、異音がしたら使用しない**
万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源ボタンをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後カスタマ・ケア・センタにご連絡ください。そのまま使用すると火災になるおそれがあります。

■ **動作中の装置に手を入れない**
装置の動作中は中に手を入れないでください。けがをするおそれがあります。

■ **電源コードをたこ足配線にしない**
コンセントに定格以上の電流が流れるので、コンセントが過熱して火災になるおそれがあります。

■ **コードを引っ張らない**
電源プラグを抜くときは必ずプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し、火災や感電のおそれがあります。

■ **電源コードを曲げたりねじったりしない**
電源コードを無理に曲げたりねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。コードが破損し、火災や感電のおそれがあります。

■ **本機内に水や異物を入れない**
本機内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災になったり、感電や故障するおそれがあります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解したりしないでカスタマ・ケア・センタに連絡してください。

■ **ほこり・湿気の多い場所に置かない**
本機をほこりの多い場所、給湯器のそばなど湿気の多い場所には置かないでください。火災になることがあります。

■ **不安定な場所に置かない**
本機を不安定な場所には置かないでください。けがをしたり、家財の損害を引き起こしたりするおそれがあります。

■ **ぬれた手でプラグの抜き差しをしない**
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

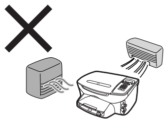
■ **お子様の手の届くところに置かない**
プリントカートリッジはお子様の手の届かないところに保管してください。また、インクを口に入れないようにご注意ください。目や口などに入ったりすると健康を損なうことがあります。

本機を正しく動作させるために

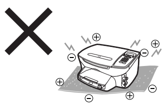
本機を正しく動作させるために、次に示す注意事項を必ず守ってください。

設置場所について

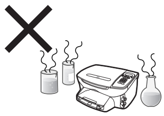
温度変化の激しい場所(暖房器、エアコン、冷蔵庫などの近く)には設置しないでください。温度変化による結露現象を引き起こすことになり、故障するおそれがあります。



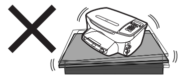
じゅうたんを敷いた場所では使用しないでください。静電気による障害で本機が正しく動作しないことがあります。



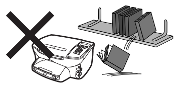
腐食性ガスの発生する場所、殺虫剤等の薬品類がかかるおそれのある場所には設置しないでください。部品が変形したり傷んだりして本機が正しく動作しなくなることがあります。



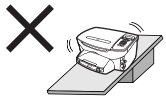
強い振動の発生する場所に設置しないでください。本機が正しく動作しないことがあります。



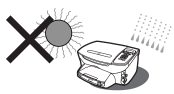
物の落下が考えられる場所は避けてください。衝撃などにより、本機が正しく動作しないことがあります。



本機を不安定な場所には置かないでください。けがをしたり、家財の損害を引き起こしたりするおそれがあります。

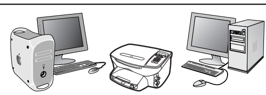


直射日光、霧や雨、水滴が当たる場所は避けてください。本機が故障するおそれがあります。



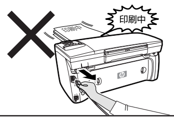
本機を準備する際に

ご使用になるコンピュータの環境にあった方法でコンピュータにソフトウェアをインストールしてください。インストール方法については14ページ以降をご覧ください。

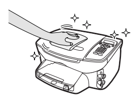


設置後は

印刷中は電源コードを抜かないでください。紙詰まりを起こすばかりでなく、故障するおそれがあります。

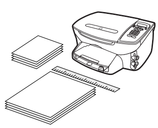


定期的に本機を清掃してください。清掃は印刷品質を保つだけでなく、さまざまな故障の発生を未然に防ぐ効果もあります。

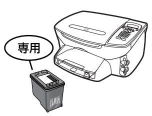


消耗品について

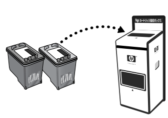
印刷する用紙が規格に合っていることをよくお調べください(用紙規格については86ページをご覧ください)。良質な用紙を使うことは印刷品質を高めるだけでなく、紙詰まりなどの発生を抑える効果もあります。
また、湿った用紙はご使用にならないでください。紙詰まりすることがあります。



本機は専用のプリントカートリッジを使用します。他のカートリッジはご使用になれません。指定のプリントカートリッジかどうかをよくお調べください(81ページをご覧ください)。



資源の節約・有効利用と環境保護のため、使用済みのプリントカートリッジの回収にご協力ください。日本ヒューレット・パッカードでは、専用のカートリッジ回収ボックスを各販売店に設置しております。



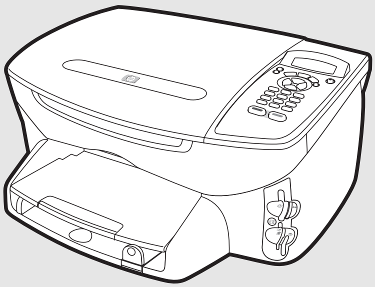
※ 詳しくは、ホームページ(http://www.hp.com/jp/supply/)をご覧ください。

箱の中身を確認する

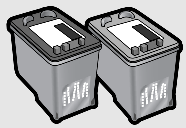
箱を開けて、下図をご覧になり、本体および付属品がすべてそろっていることを確認してください。
万一、足りないものや、損傷しているものがある場合は、カスタマ・ケア・センタに連絡してください。

箱の中身

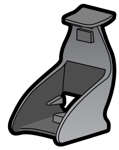
本機が梱包されていた箱と保護用部品は本機を運搬するときに必要となりますので、大切に保管してください。



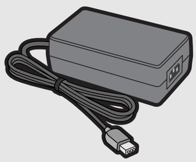
□ 本体



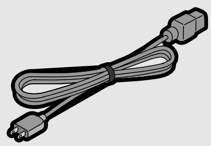
□ プリントカートリッジ 黒
□ プリントカートリッジ カラー
※ プリントカートリッジは
白い袋に入っています。



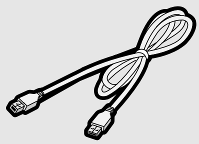
□ カートリッジケース
※ 別売のプリントカートリッジ
フォトに付属しています。
使用していないカートリッジを
保管するケースです。



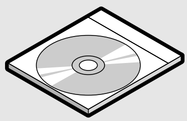
□ ACアダプタ



□ 電源コード



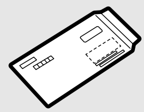
□ USBケーブル
※ 本機のすべての機能を使用
するためにコンピュータに
接続する場合に使用します。



□ 『ソフトウェア CD-ROM』
※ 本機のすべての機能を使用
するためにコンピュータに
接続する場合に使用します。



□ 『リファレンスガイド』
（本書）

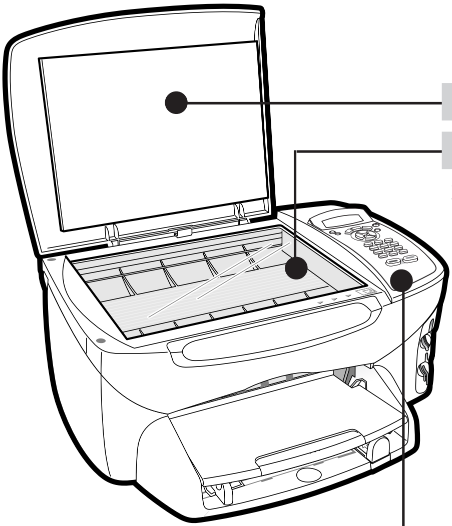


□ 保証書
※ 大切に保管してください。

本体とUSBケーブルを接続する手順については、Windowsの方は14ページの「Windows PCに接続して使うための準備」、Macintoshの方は20ページの「Macintoshに接続して使うための準備」で説明します。説明の手順による指示があるまでUSBケーブルを本機とコンピュータに接続しないでください。

各部の名称と働き

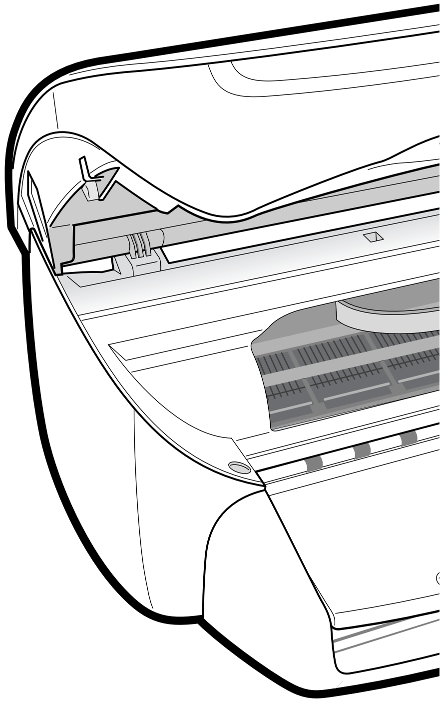
本体／フロントパネル



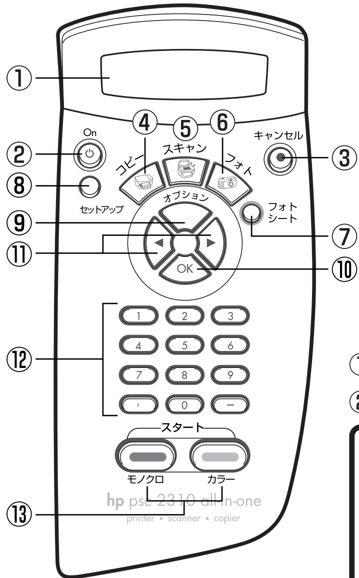
コピーガラス板カバー

コピーガラス板

コピーやスキャンしたい原稿をセットします。



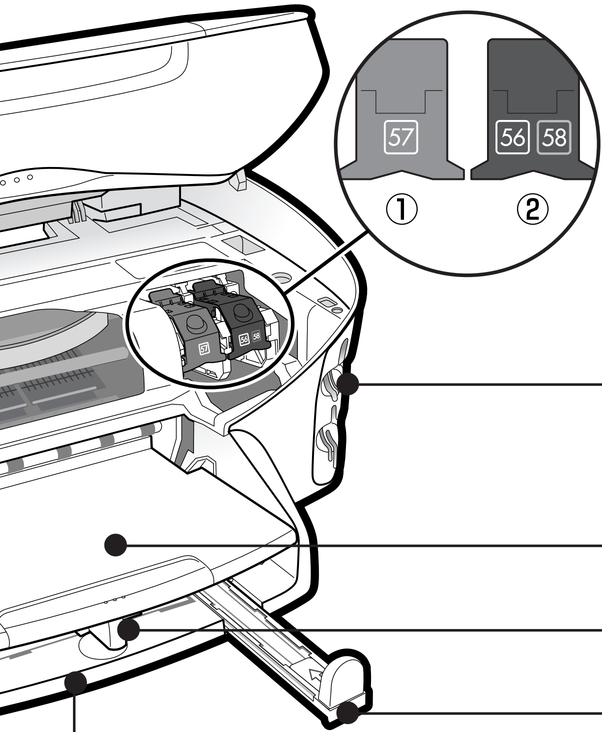
フロントパネル



① 液晶ディスプレイ
② 電源ボタン

> **注 意**
>
> 電源を切った状態のときも、微弱な電力が消費されています。長期間使用しないときには、電源コードをコンセントから外しておくようにしてください。

③ キャンセルボタン
④ コピーボタン
⑤ スキャンボタン
⑥ フォトボタン
⑦ フォトシートボタン
⑧ セットアップボタン
⑨ オプションボタン
⑩ OKボタン
⑪ 左右矢印ボタン
⑫ テンキー
⑬ スタートボタン



①プリントカートリッジ カラー固定レバー（ラッチ）

HP57 プリントカートリッジ カラーを固定します。

②プリントカートリッジ 黒（またはフォト）固定レバー（ラッチ）

HP56 プリントカートリッジ 黒（または別売のHP58 プリントカートリッジ フォト）を固定します。

メモリ カードスロット

各種メモリ カードを挿入します。詳細については70ページを参照してください。

排紙トレイ

拡張トレイを引き出すことができます。

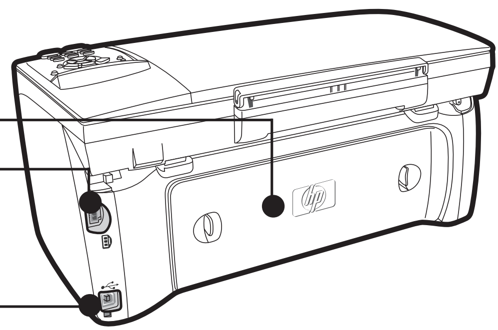
横方向用紙ガイド

用紙の横方向調節に使用します。

縦方向用紙ガイド

用紙の縦方向調節に使用します。

給紙トレイ



後部アクセスドア

電源コネクタ

USBポート

詳細については『製品ツアー』を参照してください。

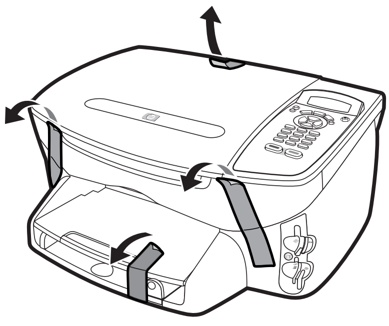
本機を使うための準備

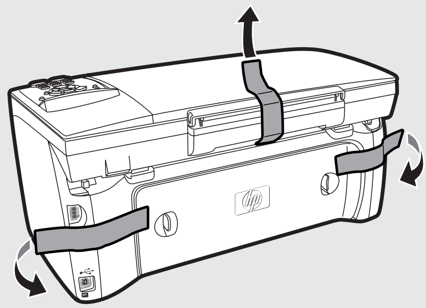
Win Mac OK!

本機を使用するための準備をします。

固定テープなどの取り外し

本体に取り付けられている固定テープを取り外します。



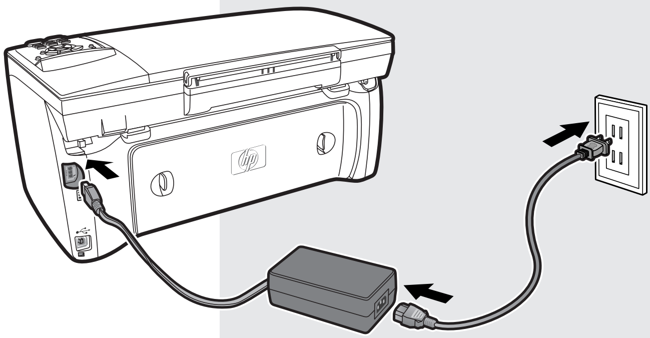


電源コードの接続

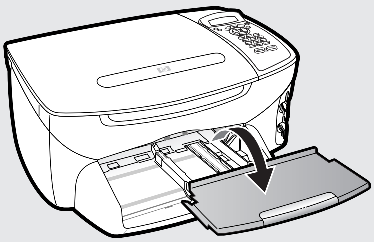
注 意

本機をコンピュータと接続して使用する場合でも、ここではまだコンピュータと本体をUSBケーブルで接続しないでください。ソフトウェアのインストールが正常に行えなくなるおそれがあります。ソフトウェアのインストールについては14ページ（Windows）または20ページ（Macintosh）をご覧ください。

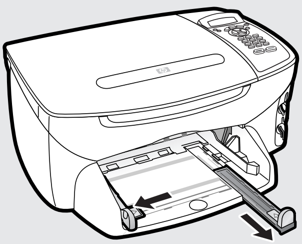
ACアダプタと電源コードをつなぎ、それぞれの端を本体とコンセントに差し込みます。



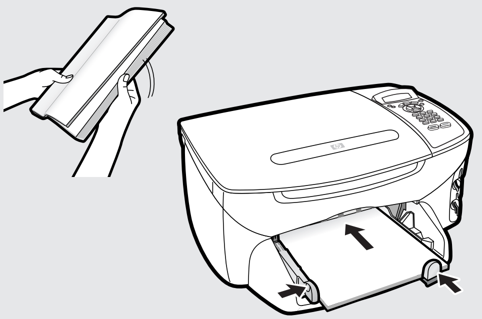
用紙のセット



1 排紙トレイを取ります。

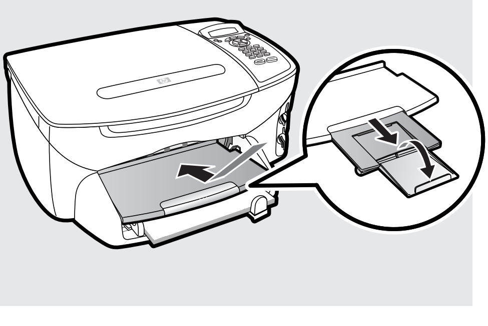


2 横方向用紙ガイドを左側に寄せ、縦方向用紙ガイドを引き出します。



3 A4サイズの普通紙を用意し、よくさばいてから給紙トレイにセットします。横方向用紙ガイドと縦方向用紙ガイドをそれぞれ用紙の大きさに合わせます。

> **注 意**
> 同じ大きさ／種類の用紙のみをセットしてください。



4 排紙トレイを取り付けます。これで用紙のセットは完了です。
排紙時には用紙が落ちないよう必要に応じて排紙トレイから拡張トレイを引き出してください。

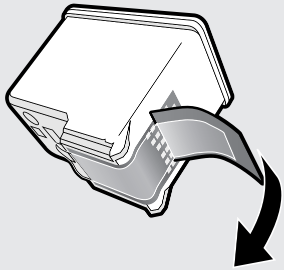
次は、プリントカートリッジの準備と取り付けを行います。
次のページへお進みください。

プリントカートリッジの準備と取り付け

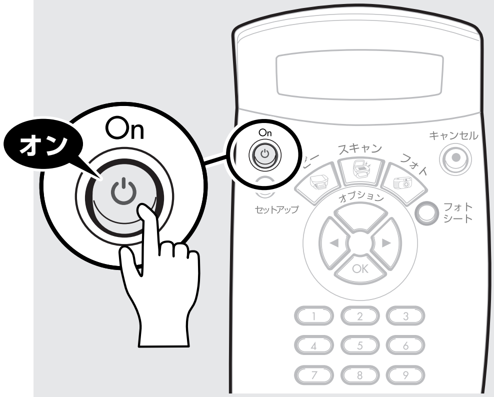
1 新しいプリントカートリッジを袋から取り出し、保護用ビニールテープをていねいに取り外します。

注 意

このとき、銅の接点やインクノズルに触れたり、銅の接点を取り外したりしないでください。プリントカートリッジが使用できなくなります。

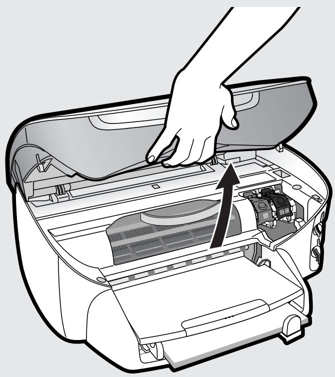


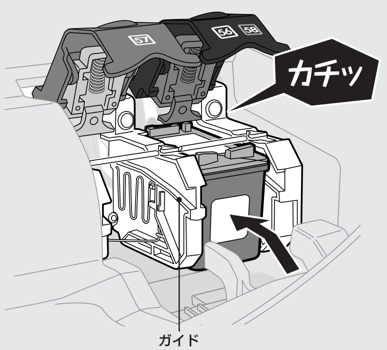
2 本体の電源をオンにします。



3 正面の排紙口に手をかけて、上方向に持ち上げます。

プリントカートリッジホルダが本体右側のプリントカートリッジ交換位置で待機状態になります。

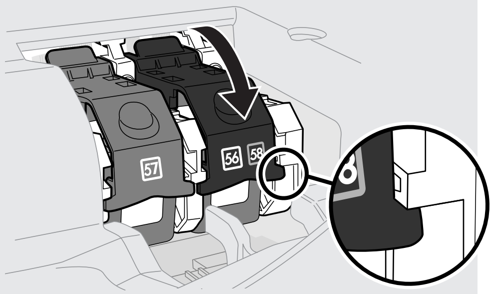




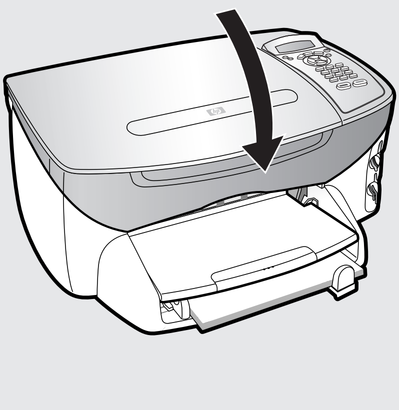
4 プリントカートリッジ固定レバー（ラッチ）を上げ、プリントカートリッジを、銅の接点を前方に向けガイドに沿って押し込みます。

注 意

プリントカートリッジ カラー（HP57）は左側、プリントカートリッジ 黒（HP56）あるいは別売のプリントカートリッジ フォト（HP58）は右側にセットします。インク番号をよく確認してセットしてください。



5 ラッチのはしを押し下げ、ラッチがタブの下側にかかっていることを確認してから手を放します。



6 本体上部をもとの位置にもどします。

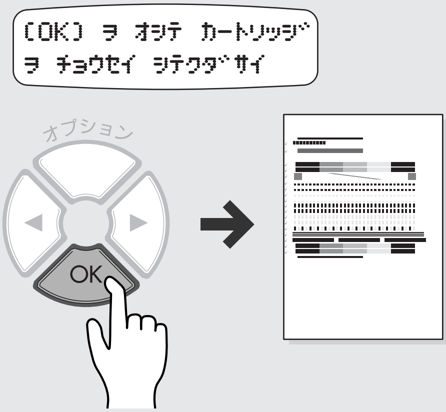
本機では、プリントカートリッジを取り替えるたびに、液晶ディスプレイにプリントカートリッジの調整を行うようメッセージが表示されます。プリントカートリッジを調整することで高品質の印刷結果を得ることができます。

プリントカートリッジの調整については次のページで説明します。

プリントカートリッジの調整

プリントカートリッジの調整を行うようメッセージが表示されたら、フロントパネルの[OK]ボタンを押します。

調整ページが印刷されます。これでプリントカートリッジの調整は終了です。



次は、ソフトウェアのインストールを行います。
Windowsの方は14ページ、
Macintoshの方は20ページにお進みください。

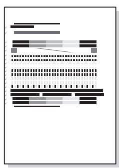
高品質の印刷結果を得るために

プリントカートリッジを取り付けたあとも、プリントカートリッジの調整をフロントパネルから行うことにより、高品質の印刷結果を得ることができます。

① [セットアップ]ボタンを押します。
② 液晶ディスプレイに[2.メンテナンス]と表示されるまで[▶]ボタンを押し、
③ [OK]ボタンを押します。
④ [2.プリント カートリッジ ノ チョウセイ]と表示されるまで[▶]ボタンを押し、
⑤ [OK]ボタンを押します。

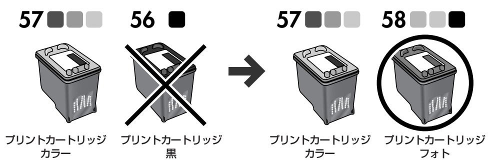


自動的に調整ページが印刷されます。これでプリントカートリッジの調整は終了です。



写真高画質を楽しみたい方は(6色インクシステム)

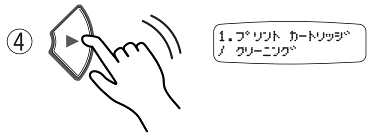
写真高画質での印刷を楽しみたい方は、HPのフォト用紙(☛81ページ)を使用するとともに、HP56 プリントカートリッジ 黒のかわりに 別売のHP58 プリントカートリッジ フォトを使用してください。



プリントカートリッジのクリーニング

印刷結果に縞や白い線が入る場合には、プリントカートリッジのインクノズル(インクが噴射されるところ)が詰まっている可能性があります。このような場合には、プリントカートリッジのクリーニングを行うことをおすすめします。

※ 必要以上にプリントカートリッジのクリーニングを行わないでください。インクが消費されます。



① [セットアップ]ボタンを押します。
② 液晶ディスプレイに[2.メンテナンス]と表示されるまで[▶]ボタンを押し、
③ [OK]ボタンを押します。
④ [プリントカートリッジのクリーニング]と表示されるまで[▶]ボタンを押し、
⑤ [OK]ボタンを押します。

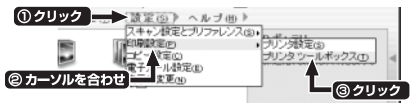
ポイント ▶ HP ディレクタからのクリーニング方法

プリントカートリッジのクリーニングをHP ディレクタ(☞ 26〜27ページ)から行うこともできます。

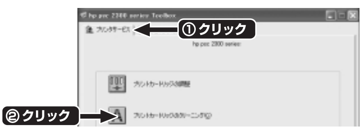
1 本体とコンピュータが接続されていることを確認し、本体にA4サイズの用紙をセットします。

Windows の場合

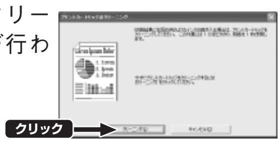
2 HP ディレクタで[設定]をクリックし、[印刷設定]にカーソルを合わせ、[プリンタツールボックス]をクリックします。



3 hp psc 2300 series Toolboxで[プリンタサービス]タブをクリックし、[プリントカートリッジのクリーニング]をクリックします。

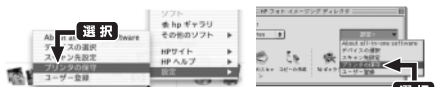


4 [クリーニング]をクリックします。自動的にクリーニングページが印刷され、クリーニングが行われます。



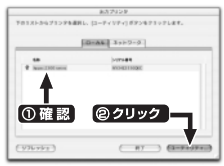
Macintosh の場合

2 HP ディレクタで[プリンタの保守]を選択します。

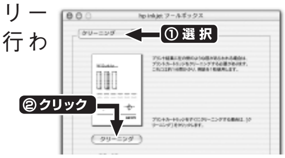


Mac OS X　　Mac OS 9

3 出力プリンタで[hp psc 2300 series]が選択されていることを確認し[ユーティリティ]をクリックします。



4 hp inkjetツールボックスの[クリーニング]を選択し、[クリーニング]をクリックします。自動的にクリーニングページが印刷され、クリーニングが行われます。



セットアップ

Windows PCに接続して使うための準備

Win

本機をWindows PCに接続して使用するために必要な手順です。『ソフトウェアCD-ROM』が必要です。

CD-First

『ソフトウェアCD-ROM』を用意してください。



- **本体とコンピュータはまだ接続しないでください。**
- **本体の電源をオフにしてください。**

注 意

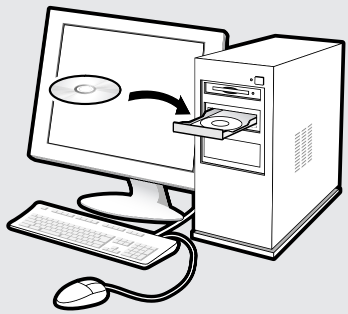
- ソフトウェアのインストール、およびソフトウェアのご使用におけるコンピュータの推奨環境は以下の通りです。
  1. 推奨CPU：Intel Pentium III 以上
  2. 推奨RAM：256MB以上
  3. ハードディスクの推奨空き容量：1.2GB以上（Windows 98/Me）、1.5GB以上（Windows 2000/XP）
- ウィルスソフトなどの常駐プログラムは終了させてください。Windows 98/Meでは「コントロールパネル」の「システム」で、リソースが50%以上確保していることを確認してください。
- 必ず本書の手順に従ってインストールしてください。その他の方法では正しくインストールできません。

1 Windowsを起動し、『ソフトウェアCD-ROM』をセットします。

自動的に『ソフトウェアCD-ROM』が起動し、セットアップが始まります。
手順 2 の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

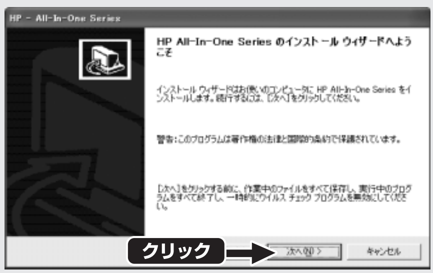
※ 手順 1 から 7 までは、Windows 98/Me/2000/XPとも同じ手順になります。

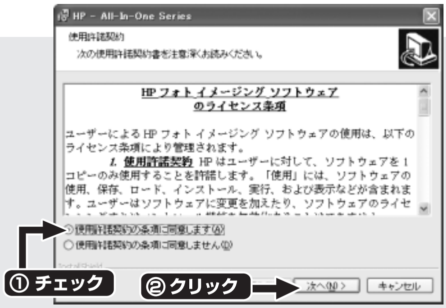
※ 全てのインストールには、システムの環境により20分から1時間程度かかります。



2 [次へ]をクリックします。

※ 画面はWindows XPのものです。





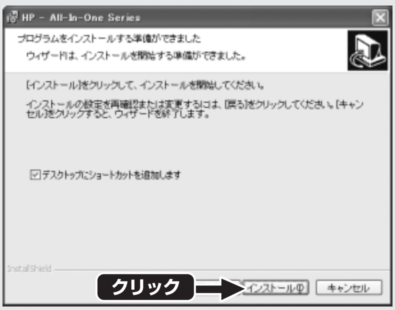
3

表示された「HP フォト イメージング ソフトウェアのライセンス条項」をよく読み、[使用許諾契約の条項に同意します]にチェックマークを付け、[次へ]をクリックします。



4

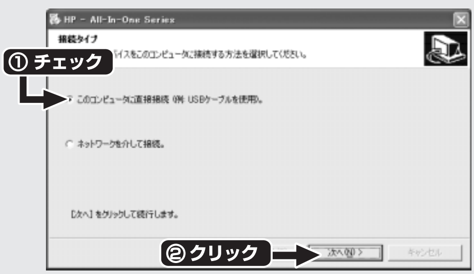
[次へ]をクリックします。



5

[インストール]をクリックします。

ソフトウェアのインストールが始まります。



6

「接続タイプ」の選択画面が表示されます。

[このコンピュータに直接接続]にチェックマークを付けてから、[次へ]をクリックします。

※ 本製品は「ネットワークを介して接続」には対応しておりません。

7 この画面が表示されたら、本体の電源をオンにし、コンピュータと本体をUSBケーブルで接続します。

自動的に次の画面が表示されます。



Windows 98の場合

☛ 16ページの手順 8 へ

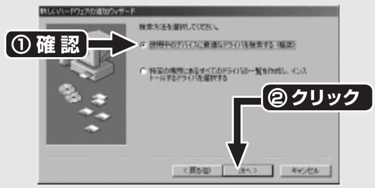
Windows Me/2000/XPの場合

☛ 17ページの手順 9 へ

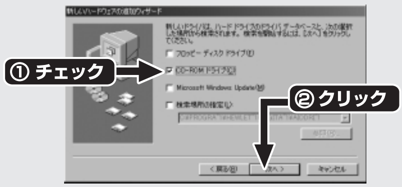
8 この画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



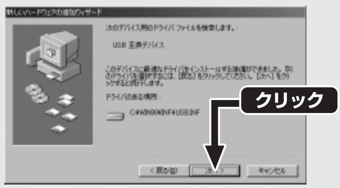
[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックします。



このような画面が表示されたら、[CD-ROMドライブ]のみにチェックマークを付け、[次へ]をクリックします。



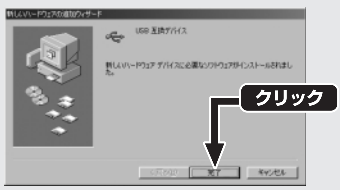
[次へ]をクリックします。



[完了]をクリックします。
そのまましばらくお待ちください。

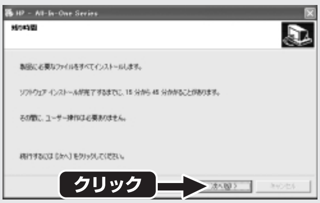
コンピュータが各種設定を行っています。

☛17ページの手順 9 へ





9 画面中央にOKマークが表示されると、設定は完了です。
[次へ]をクリックします。



10 [次へ]をクリックします。



11 このような画面が表示され、追加ソフトウェアのファイルがコピーされます。そのまましばらくお待ちください。

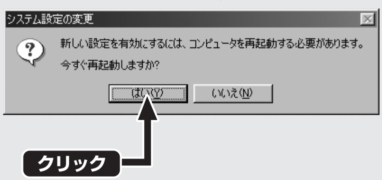
Windows XP の場合

☛ 18ページの手順 12 へ

※ 再起動を促すメッセージが表示された場合、[再起動]をクリックしてコンピュータを再起動してください。

Windows 98/Me/2000 の場合

※ 画面はWindows 98 です。

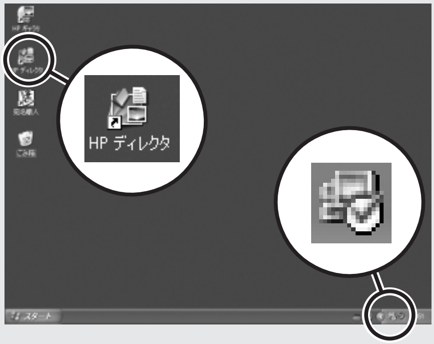


ここでコンピュータが再起動します。
自動的にコンピュータが再起動せずに、このような画面が表示された場合は、[はい](または[OK])をクリックしてコンピュータを再起動してください。
コンピュータの再起動後もインストールは継続します。そのまましばらくお待ちください。

注 意

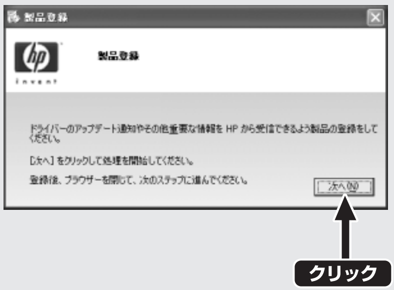
コンピュータの再起動後も引き続きインストールが継続します。
再起動時にはCD-ROMをコンピュータから取り出さないでください。
ソフトウェアのインストールが正常に終了できなくなります。

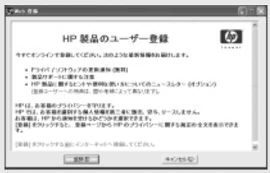
12 デスクトップにHP ディレクタのショートカットアイコンが表示され、画面右下のタスクバーにHP PSCのアイコンが登録されます。

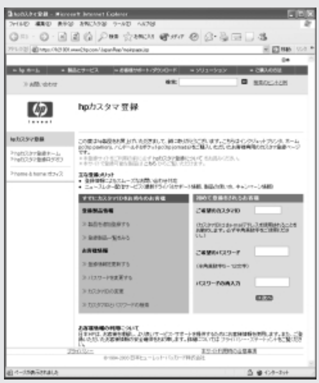


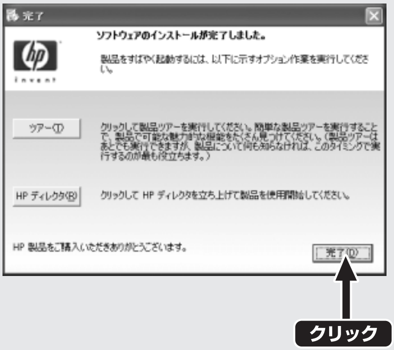
13 HPでは、インターネットでの製品登録をおすすめしています。製品登録をしていただいたお客様には、HPからの最新情報やキャンペーン情報、サポート情報などをご提供いたします。
[次へ]をクリックし、是非製品登録を行ってください。

（製品登録はインストール完了後、Windowsの[すべてのプログラム]（または[プログラム]）メニューからいつでも行うことができます。）









14 この画面が表示され、ソフトウェアのインストールが正常に終了したことを確認したら、[完了]をクリックし、コンピュータからCD-ROMを取り出してください。

なお、[完了]をクリックする前に、[ツアー]をクリックすると、本機の概要をご紹介する製品ツアーが開きます。

また[HP ディレクタ]をクリックすると、本機のさまざまな機能を使用するための入り口になる HP ディレクタ を起動します。

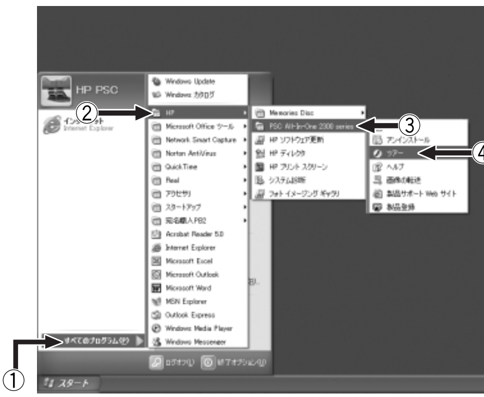
☛ 26ページへ

製品ツアー



本製品の概要をご紹介する製品ツアーをご覧いただけます。
より詳しい情報を参照したい場合は、HP ディレクタ の[ヘルプ]メニューより、[hp psc 2300 series ヘルプ]をご覧ください。





なお製品ツアーは、Windowsの[スタート]メニューから、[すべてのプログラム(または[プログラム])]—[HP]—[PSC All-In-One 2300 series]—[ツアー]の順にクリックすることで、いつでもご覧いただけます。

注 意

製品ツアーの内容は、HP PSC 2310/2450/2550シリーズ製品共通になっています。本製品と異なるイラストや搭載されていない機能についての内容も含まれておりますことをご了承ください。

Macintoshに接続して使うための準備

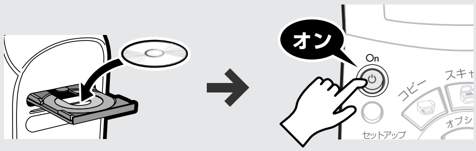
Mac

本機をMacintoshに接続して使用するために必要な手順です。『ソフトウェアCD-ROM』が必要です。

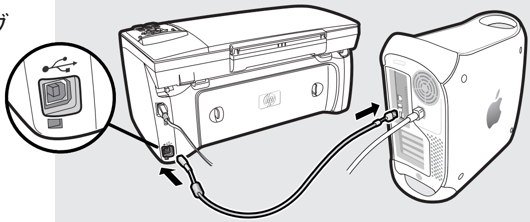
注 意

- ソフトウェアのインストール、およびソフトウェアのご使用におけるコンピュータの推奨環境は以下の通りです。
  1. 推奨CPU：G4プロセッサ以上
  2. 推奨RAM：256MB以上（Mac OS X）、128MB以上（Mac OS 9）
  3. ハードディスクの最小空き容量：200MB以上（Mac OS X）、100MB以上（Mac OS 9）
  4. OS：Mac OS X 10.1X以降、Mac OS 9.1X以降
- ウィルスソフトなどの常駐プログラムは終了させてください。
- 必ず本書の手順に従ってインストールしてください。その他の方法では正しくインストールできません。

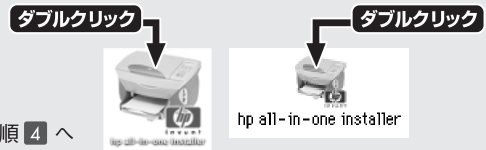
1 Macintoshを起動し、『ソフトウェアCD-ROM』をセットします。
本機の電源をオンにします。



2 本機とコンピュータをUSBケーブルで接続します。



3 『ソフトウェアCD-ROM』内の［hp all-in-one installer］アイコンをダブルクリックします。

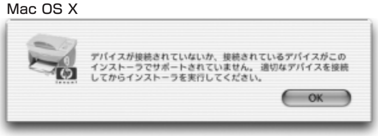


Mac OS X の場合	☛ 21ページの手順 4 へ
Mac OS 9 の場合	☛ 23ページの手順 4 へ

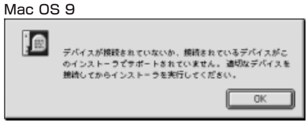
注 意

本機とコンピュータがUSBケーブルで接続されていない状態でインストールを始めると、下のような画面が表示されます。その場合はまず、［OK］をクリックし画面を閉じてから、本機とコンピュータをUSBケーブルで接続します。それから本機の電源をオンにして、再度手順 3 よりやり直してください。

Mac OS X



Mac OS 9



Mac OS X の場合

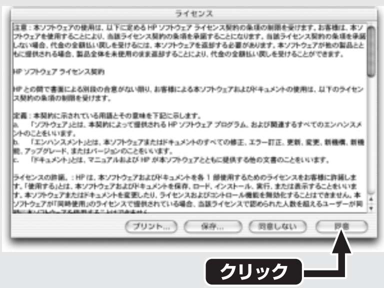


4 Mac OS Xの場合、右のような認証画面が表示され、管理者のアカウントが要求されることがあります。ご使用のMacintoshの管理者の名前とパスワードを入力してから[OK]をクリックします。



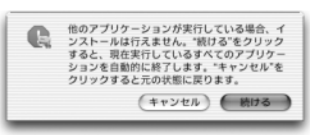
5 デバイスの選択画面で[psc 2300 series]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。

※ デバイス：コンピュータの周辺機器の総称です。



6 表示された「ライセンス」をよく読み、[同意]をクリックします。

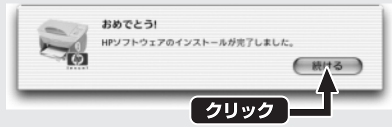
ソフトウェアのインストールが始まります。



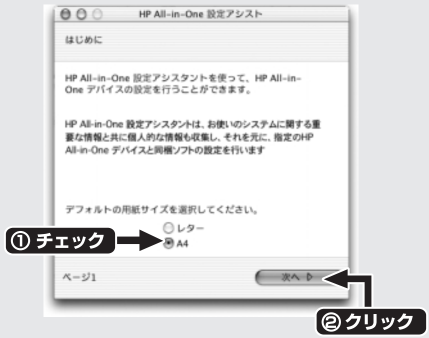
注 意

このような画面が表示されたら、[続ける]をクリックしますが、もし他のアプリケーションソフトで作業中の書類などがある場合は[キャンセル]をクリックし、その書類を保存してから手順 3 へ戻り、再度インストール作業を行ってください。

7 この画面が表示されたら、ソフトウェアのインストールは終了です。続けてソフトウェアのセットアップを行います。
[続ける]をクリックします。



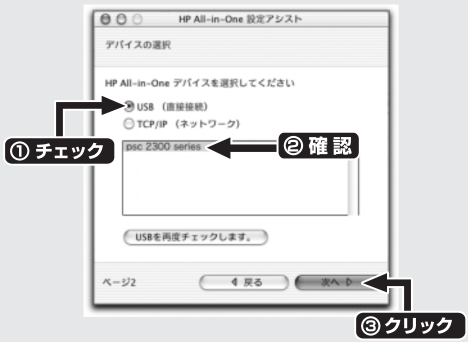
8 「HP All-in-One 設定アシスタント」でデバイスの設定が行われます。
標準的に使用する用紙サイズの設定を行います。[A4]にチェックマークを付け、[次へ]をクリックします。



9 [USB]にチェックマークを付けます。しばらくしてデバイスが認識されると、「psc 2300 series」が表示されます。[次へ]をクリックします。

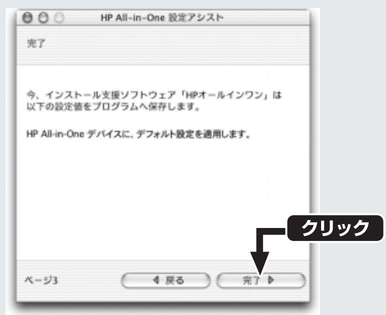
注 意

「psc 2300 series」が表示されない場合は、USBケーブルが正しく接続されているか、電源がオンになっているかなどを確認し、[USBを再度チェックします]をクリックして、デバイスが認識されるかを再度確認してください。



10 [完了]をクリックします。

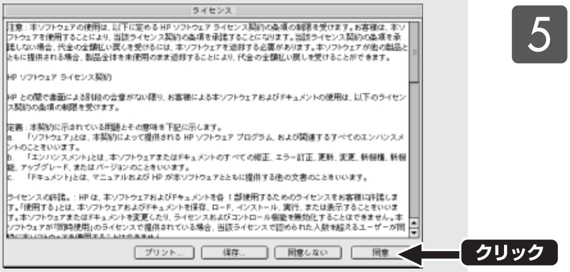
☛ 25ページの手順 11 へ



Mac OS 9 の場合

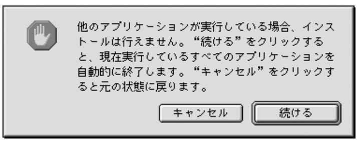


4 デバイスの選択画面で[psc 2300 series]が選択されていることを確認し、[続ける]をクリックします。



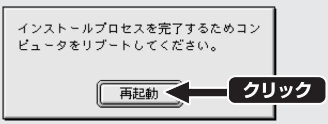
5 表示された「ライセンス」をよく読み、[同意]をクリックします。

ソフトウェアのインストールが始まります。



注 意

このような画面が表示されたら、[続ける]をクリックしますが、もし他のアプリケーションソフトで作業中の書類などがある場合は、[キャンセル]をクリックし、その書類を保存してから手順 3 へ戻り、再度インストール作業を行ってください。



6 ソフトウェアのインストールが終了しました。[再起動]をクリックし、コンピュータを再起動します。

コンピュータを再起動するとCD-ROMが自動的に再生します。
それまでしばらくお待ちください。

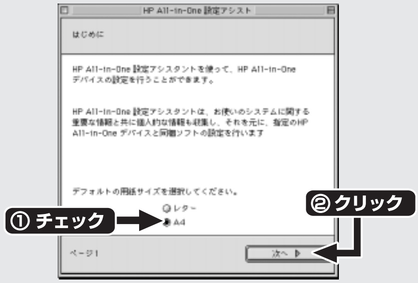
注 意

コンピュータの再起動後も引き続きインストールが継続します。

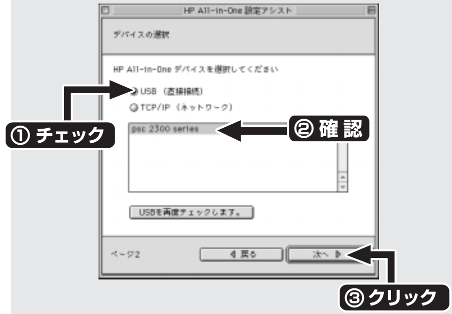
再起動時にはCD-ROMをコンピュータから取り出さないでください。

ソフトウェアのインストールが正常に終了できなくなります。

7 コンピュータが再起動すると自動的にこの画面が表示されます。
「HP All-In-One 設定アシスタント」で設定が行われます。
標準的に使用する用紙サイズの設定を行います。[A4]にチェックマークを付け、[次へ]をクリックします。



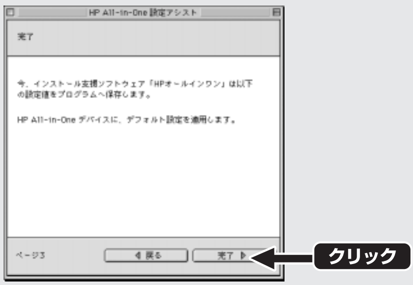
8 [USB]にチェックマークを付けます。しばらくしてデバイスが認識されると、「psc 2300 series」が表示されます。[次へ]をクリックします。



注 意

「psc 2300 series」が表示されない場合は、USBケーブルが正しく接続されているか、電源がオンになっているかなどを確認し、[USBを再度チェックします]をクリックして、デバイスが認識されるかを再度確認してください。

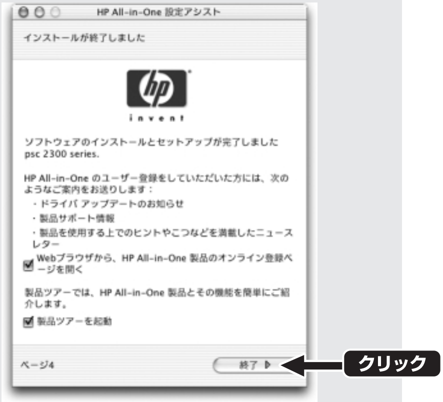
9 [完了]をクリックします。



10 画面の指示に従って、「セレクタ」ウィンドウでプリンタを選択してください。
選択が終了したら、[終了]をクリックします。

☛ 25ページの手順 11 へ





11 ソフトウェアのインストールが正常に終了すると、完了画面が表示されます。
[終了] をクリックし、コンピュータからCD-ROMを取り出してください。

なお、完了画面で2つのチェックボックスがチェックされていると、自動的にオンライン製品登録画面、製品ツアー画面が開きます。

※ 画面は Mac OS X のものです。

※ オンライン製品登録には、お使いのコンピュータがインターネットに接続している必要があります。

製品登録について



HPでは､インターネットでの製品登録をおすすめしています｡製品登録をしていただいたお客様には､HPからの最新情報やキャンペーン情報､サポート情報などをご提供いたします。
製品登録は､[HP ディレクタ]の[設定]メニューの[ユーザー登録]からも行うことができます。

製品ツアーについて



本製品を簡単にご紹介する製品ツアーをご覧いただけます。製品ツアーは､下記のファイルを開いて後からご覧いただくこともできます。

OS X の場合：
Macintosh HD/アプリケーション/Hewlett-Packard/HP Photo and Imaging Software/HP AiO Software/Tour/Product Tours/PSC2300/Jpn_Mac/index.htm

OS 9 の場合：
Macintosh HD/Applications(Mac OS 9)/Hewlett-Packard/HP Photo and Imaging Software/HP AiO Software/Tour/Product Tours/PSC2300/Jpn_Mac/index.htm

注 意

製品ツアーの内容は、HP PSC 2310/2450/2550シリーズ製品共通になっています。本製品と異なるイラストや搭載されていない機能についての内容も含まれておりますことをご了承ください。

HP ディレクタ

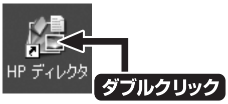
Win　Mac

HP ディレクタを使用すると、スキャナやコピー、メモリ カードなど本機のさまざまな機能をコンピュータ上から操作することができます。また、本機の各種設定やメンテナンスを行うこともできます。

HP ディレクタの起動と終了（Windows の場合）

HP ディレクタは以下のいずれかの方法で起動できます。

- デスクトップ上の[HP ディレクタ]アイコンをダブルクリックします。



- タスクバーの[スタート]—[すべてのプログラム]（または[プログラム]）—[HP]の順に選択し、[HP ディレクタ]をクリックします。

終了時には[HP ディレクタ]ウィンドウの右上のクローズボックスをクリックします。



① **画像のスキャン**
写真や絵などコピーガラス板にセットした原稿を画像データとしてスキャンして保存します。

② **ドキュメントスキャン**
文字または文字と画像を含む原稿を、OCR機能を使い、文書データとしてスキャンして保存します。

③ **コピーの作成**
画像や文書書類などのコピーをコンピュータから作成します。

④ **HP ギャラリ**
HP フォト イメージング ギャラリを起動し、画像を検索、編集、表示、印刷、送信または共有します。

⑤ **画像の転送**
メモリ カードからコンピュータに画像を保存します。

⑥ **クリエイティブアイデア**
本書に記載されていない情報などのヘルプ画面を表示させることができます。

⑦ **HP Shopping**
さまざまなHP製品がオンラインで購入できます。HPプリンタ サプライ品やその他のHP製品を紹介します。英語サイトからJapanを選択してください。
コンピュータがインターネットに接続されている必要があります。

⑧ **ソフトウェアの更新**
HPソフトウェアを最新バージョンに更新します。
コンピュータがインターネットに接続されている必要があります。

⑨ **状　態**
コンピュータと本体の接続状態などを表示します。

⑩ **設　定**
印刷、スキャン、コピーなどの各種設定や確認、変更などや、HPディレクタの画面表示イメージの変更ができます。

⑪ **ヘルプ**
本書に記載されていない情報などのヘルプ画面を表示させることができます。

HP ディレクタの起動と終了(Macintosh の場合)

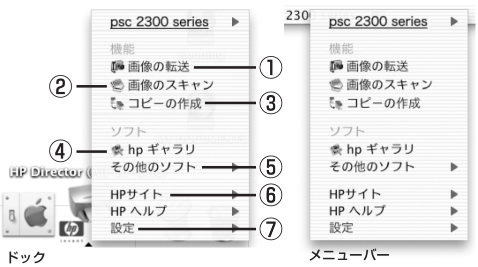
Mac OS X の場合

HP ディレクタはソフトウェアのインストール時にログイン項目に加えられるため、コンピュータを起動すると自動的に開きます。(ログイン項目の設定は、システム環境設定で変更することができます。)また、ドックにも追加されるので[HP Director (All-in-One)]をクリックして起動することもできます。



終了時には[HP Director (All-in-One)]メニューから[終了]を選択します。

HP ディレクタが起動したら、メニューバーの[psc 2300 series]メニュー内から各項目を選択できます。ドック上のアイコンをクリックして選択することもできます。



Mac OS 9 の場合

デスクトップ上の[HP Photo and Imaging Director]アイコンをダブルクリックして起動します。



終了時には[ファイル]メニューから[終了]を選択します。



① 画像の転送
メモリ カードからコンピュータに画像を保存します。

② 画像のスキャン
写真や絵などコピーガラス板にセットした原稿を画像データとしてスキャンして保存します。

③ コピーの作成
画像や文書書類などのコピーをコンピュータから作成します。

④ hp ギャラリ
HP フォト イメージング ギャラリを起動し、画像を検索、編集、表示、印刷、送信または共有します。

⑤ その他のソフト
「メモリディスク」や「QuickTime Player」などのアプリケーションを起動します。

⑥ HP サイト
コンピュータがインターネットに接続しているとオンラインサポートにアクセスしたり、手持ちの写真を共有することができます。

⑦ 設　定
各種設定を確認、または変更できます。

ポイント

『ソフトウェアCD-ROM』によるインストールで[Application]フォルダ内に[Hewlett-Packard]フォルダが作成され、HP ディレクタもここに保存されています。

HP フォト イメージング ギャラリ

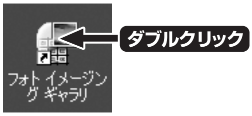
Win Windows の場合

コンピュータでたくさんの画像を管理するようになると、お目当ての写真を探すのも一苦労です。HP フォト イメージング ギャラリを使えば、簡単に検索、編集、表示、印刷が行えるほか、オリジナルのアルバムを作成したり、インターネットに接続していれば画像の送信や共有もできます。また、スキャンした画像やメモリ カードから読み込んだ画像も、HP フォト イメージング ギャラリに表示され、お使いのコンピュータに自動的に保存されます。

HP フォト イメージング ギャラリの起動と終了

HP フォト イメージング ギャラリは以下のいずれかの方法で起動できます。

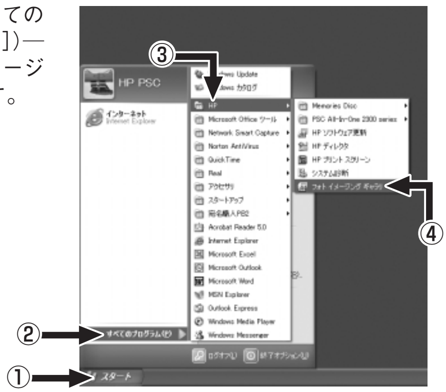
- デスクトップ上の[フォト イメージング ギャラリ]アイコンをダブルクリックします。



- HP ディレクタを起動し、[HP ギャラリ]をクリックします。



- タスクバーの[スタート]—[すべてのプログラム](または[プログラム])—[HP]の順に選択し、[フォト イメージング ギャラリ]をクリックします。



終了時には[HP フォト イメージ ギャラリ]ウィンドウの右上のクローズボックスをクリックします。



メイン画面のマイ イメージでの操作



● ヘッダ領域のタブ

① [マイ イメージ]タブ
画像(またはビデオクリップ)を簡単に検索、表示、管理できるメイン画面です。画像をクリックするだけで、たくさんの画像の中から、印刷や編集をしたい画像をランダムに指定できます。

② [編集]タブ
選択トレイ内の画像やビデオクリップの編集を行うときに使います。画像を処理するために必要な基本的な編集機能を実行できます。
☛ 32ページ「編集」

③ [プロジェクト]タブ
選択トレイ内の画像を使い、フォトアルバムやカード、チラシなどを作成するプロジェクトにご案内します。

④ [HP Memories Disc]タブ
選択トレイ内の画像を使い、マルチメディア CDを作成することができます。

⑤ [HP Instant Share]タブ
選択トレイ内の画像をHP Instant Shareのウェブサイトに転送し、ウェブサイトへのリンクを電子メールで友人や知人に送ることができます。

● 作業領域のボタン

⑥ [すべて表示]
タイムラインを表示し、画像の日付による検索ができます。

⑦ [フォルダ表示]
コンピュータ上のフォルダをリストで表示し管理できます。

⑧ [アルバム表示]
ひとまとまりの画像を集めた新規アルバムを作成し、アルバム単位の表示をします。

⑨ [小さな画像として表示]
作業領域内の画像をサムネイルで表示します。サムネイルの表示サイズの変更、個別に回転などもできます。

⑩ [大きな画像として表示]
作業領域内の画像を1枚の大きなサイズの画像として表示します。

⑪ [スライドショーとして表示]
作業領域内の画像を順番に自動表示します。表示間隔はヘッダ領域の[プリファレンス]ダイアログボックスで変更できます。

※ これらのボタンについての詳細はコントロール領域の[ヘルプ]をクリックして各タブやボタンに該当するヘルプ項目をご覧ください。

ポイント ▶ 印刷や編集をしたい画像は選択トレイに追加します

メイン画面のマイイメージはコンピュータに保存されている画像を閲覧する画面です。印刷や編集をしたい画像はクリックして選択トレイに追加する必要があります。

各種の印刷メニュー

メイン画面の[印刷]をクリックすると、選択トレイ内の画像に対して、さまざまな印刷設定を簡単に行えるメニューにアクセスできます。

1 [マイイメージ]タブを選択し、作業領域の画像をクリックすると選択トレイに追加されます。



2 [印刷]をクリックして、各種の印刷メニューを選択できます。



① クイック印刷

通常の印刷と簡単に4辺フチなし印刷の設定ができるメニューです。

☛「フチなし印刷」54ページ



出力イメージ

② ビデオアクションプリント

選択トレイ内のビデオクリップから9枚のフレームを取り出して印刷します。

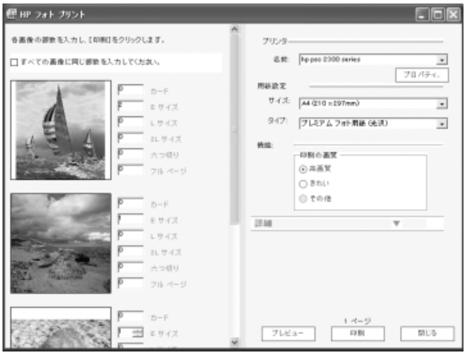
☛「ビデオアクションプリント」56ページ



出力イメージ

③ フォトプリント

選択トレイ内の複数枚の画像に対して任意の枚数のコピーを、さまざまなサイズで印刷できます。指定したサイズや枚数により、複数枚のプリントがA4サイズの用紙に配置されて印刷されます。



例えば、ヨットの写真でLサイズを2枚指定し、さらに海岸の写真でLサイズを1枚、イヌの写真でLサイズを1枚指定して印刷すると、指定した印刷を自動的にまとめてレイアウトして印刷します。



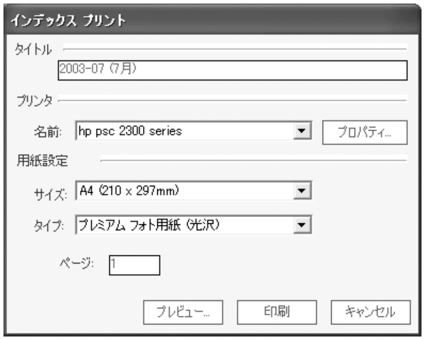
出力イメージ

※ 印刷を行う前に[プレビュー]をクリックして、印刷イメージを確認できます。

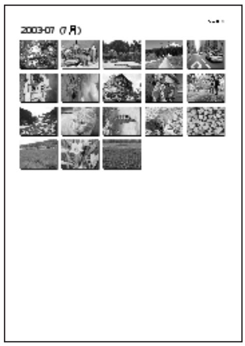
※ 詳細は「ヘルプ」より「複数部の印刷」をご覧ください。

④ インデックスプリント

インデックスプリントでは選択トレイの画像ではなく、[マイイメージ]タブの作業領域にあるすべての画像とビデオクリップのサムネイルを印刷します。1ページに印刷されるサムネイルの数は、用紙のサイズによって異なります。



[タイトル]に入力した文字は印刷時にヘッダとして印刷します。



出力イメージ

※ 印刷を行う前に[プレビュー]をクリックして、印刷イメージを確認できます。

※ 詳細は「ヘルプ」より「索引の印刷」をご覧ください。

編　集

HP フォト イメージング ギャラリでは、選択トレイ内の写真に対して、個別に各種の編集ができます。

注 意　編集ができるのは1回につき1枚の画像のみです。

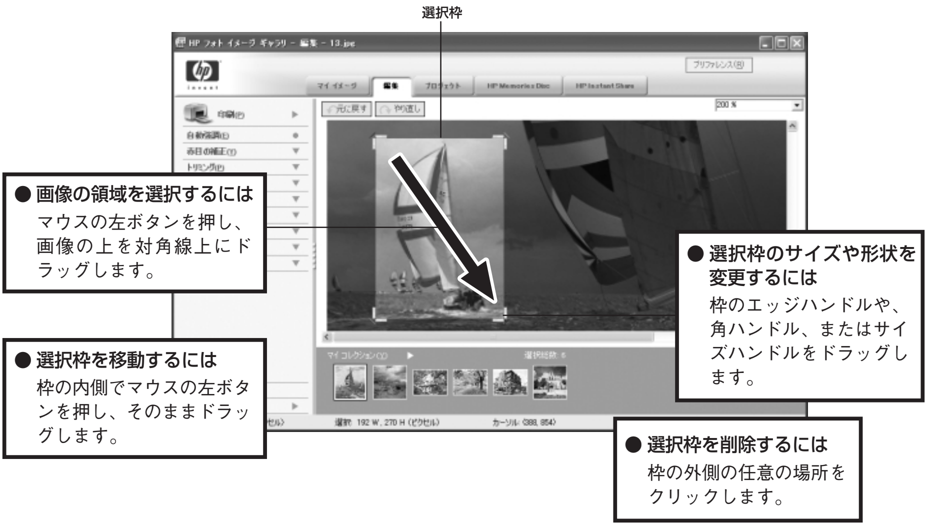
---

1 はじめに画像の中の編集する部分を選択します。

ウィンドウ右上の[ズーム率パーセンテージの設定]を使い、適宜編集に十分なサイズに調整してから作業を進めます。

※ 画像表示サイズは、ウィンドウに合わせる、選択範囲に合わせる、25%、50%、75%、実物大、150%、200%、400%、800%の中から選択できます。





注 意

- 選択枠を作成しない場合は、画像全体が編集対象になります。
- 選択枠の形状は長方形に限られます。

2 目的に合ったツールを使用して編集します。



1. 自動強調

表示や印刷で最適の画質が得られるようにワンタッチで自動的に調整します。

2. 赤目の補正

フラッシュを使った撮影で赤目が起きてしまった場合、赤い部分を別の色で置き換えて赤みを取り除くことができます。

3. トリミング

不要な部分を削除したり、特殊な効果を作成するために画像をトリミングできます。

4. リサイズ

画像を電子メールに添付したり、Webページに表示したり、印刷したりする場合など、目的に合わせて画像のサイズを変更したい場合に使います。サイズを変更すると画像の一部ではなく、全体に影響します。

5. 反転する

上下や左右に反転します。画像の一部だけを反転させることもできます。

6. 回転

画像を回転します。選択した領域の画像だけを回転させるときには、90度ずつしか回転できません。

7. 色の調整

選択した領域の画像の色調と彩度を調整します。

8. 明度の調整

明度またはコントラストを調整して、選択した領域の画像を明るくしたり、暗くしたりすることができます。

9. シャープにする

焦点が少しぼけたような画像を補正したり、意図的にエッジをシャープにしたい場合に使います。

※ それぞれのツールの使い方の詳細は、[ヘルプ]をクリックして各項目の内容をご覧ください。

3 編集した画像を保存します。

[保存]をクリックすると元のオリジナルの画像を上書きして保存します。一度上書きされた画像ファイルは元の状態に戻せなくなるので、[名前を付けて保存]を選択し、編集後の画像を元の画像と別に保存することをおすすめします。

プロジェクト

HP フォト イメージング ギャラリには、写真を使ったアルバム ページ、カード、チラシなどを簡単に作成できるプロジェクトメニューがあります。各プロジェクトは、用意されたテンプレートに画像や文字を指定するだけなので、初心者の方でも簡単にお使いいただけます。
ここでは、アルバム ページの手順を例にご紹介します。

1 アルバム ページで使用したい画像を[マイ イメージ]画面で選択トレイにドラッグしてから[プロジェクト]タブをクリックします。



2 コントロール領域の[アルバム ページ]をクリックします。



3 レイアウトの選択画面で「A4」を選択します。

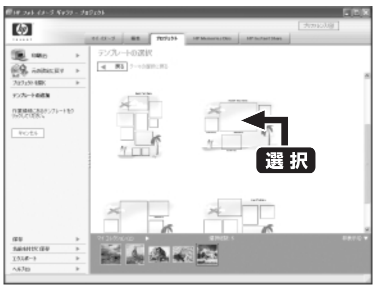


4 テーマの選択画面で、選択した画像に合ったテーマを選びます。ここでは「休暇」を選択しています。



5 テンプレートの選択画面で、お好みのテンプレートを選択します。

テンプレートの枠の中に[マイ イメージ]で選択した画像が収められた状態で表示されます。



6 選択トレイの中の画像がランダムにテンプレートの中に配置されたアルバムのプレビューが表示されます。



7 配置された画像の場所を変更したいときは、選択トレイの画像をプレビュー上の配置したい位置にドラッグするだけで変更できます。



8 また写真のコメントがサンプルで用意されているテンプレートの場合は、このサンプルを上書きするようにして、自分でタイトルやコメントを記入できます。フォントや文字サイズの変更もできます。



9 完成したプロジェクトは名前をつけて保存しておきましょう。



ポイント ▶ プロジェクトの書き出し

作成したプロジェクトのファイルはそのままでは他のアプリケーションで見ることができません。電子メールに添付したり、ウェブページ作成用の画像にしたりするためには、プロジェクト ファイル(*.prj)を汎用的なファイル形式に変更して書き出さなければなりません。コントロール領域の[エクスポート]をクリックすると、JPEG(*.jpg)、TIFF(*.tif)、BMP(*.bmp)、GIF(*.gif)、PNG(*.png)の各形式に変換してファイルを書き出すことができます。
詳細については[ヘルプ]をクリックして各項目の内容をご覧ください。

Mac Macintosh の場合

コンピュータでたくさんの画像を管理するようになると、お目当ての写真を探すのも一苦労です。HP フォト イメージング ギャラリを使えば、簡単に編集、表示、印刷が行えるほか、オリジナルのアルバムを作成したり、インターネットに接続していれば画像の送信や共有もできます。
また、スキャンした画像やメモリ カードから読み込んだ画像も、HP フォト イメージング ギャラリに表示され、お使いのコンピュータに自動的に保存されます。

HP フォト イメージング ギャラリの起動と終了

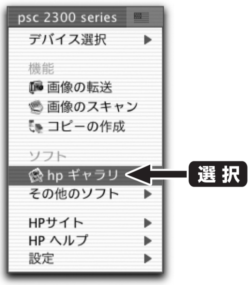
HP フォト イメージング ギャラリは以下の方法で起動できます。

OS Xの場合

ドック内の［HP Director(All-in-One)］をクリックし、メニューから［hp ギャラリ］を選択します。
HP ディレクタの起動後は、メニューバーの［psc 2300 series］メニューからでも選択できます。



ドック



メニューバー

OS 9の場合

HP ディレクタを起動し、［hp ギャラリ］をクリックします。



終了時にはメニューバーの［HP Gallery］より［HP Galleryを終了］を選択（OS Xの場合）、または［ファイル］メニューより［終了］を選択（OS 9の場合）します。

メイン画面での操作

※ 画面イメージはOS X使用時のものです。



❶ **ツールバー**
ファイルの移動やブラウズ、本機からの画像の取り込み、画像の編集を行うときに使用します。

❷ **共有バー**
アイロンプリント紙に印刷したり、ポスターやバナーの印刷、フチなし印刷、ビデオクリップからの連続したフレームの印刷、画像を電子メールで送信したり、CDライターでスライドショーやアーカイブを作成したりするためのメニューがあります。

❸ **ファイル表示領域**
画像ファイルとビデオ ファイルが表示されます。

❹ **ステータスバー**
現在のフォルダの情報、または現在選択されている画像の情報が表示されます。

① **[画像転送]**
メモリ カードやデジタルカメラなどから画像を転送します。

② **[HP スキャン]**
本機のスキャナを使用して画像を取り込みます。

③ **[戻る]および[フォワード]**
次のフォルダに進む場合や前のフォルダに戻る場合は、これらのボタンをクリックします。

④ **[フォルダ]**
ファイル表示領域に表示するフォルダを検索して選択するには、このボタンをクリックします。

⑤ **[ホーム]**
[ホーム]フォルダを表示します。（OS Xのみ）

⑥ **[ムービー]**
[ホーム]フォルダ内の[ムービー]フォルダを表示します。（OS Xのみ）

⑦ **[ピクチャ]**
[ホーム]フォルダ内の[ピクチャ]フォルダを表示します。（OS Xのみ）

⑧ **[画像の表示]**
選択したファイルを画像ウィンドウに表示して編集します。

⑨ **[左に回転]**
90度左に回転します。

⑩ **[右に回転]**
90度右に回転します。

⑪ **[プリント]**
選択した画像を印刷します。

⑫ **[クリエイティブ印刷]**
HP クリエイティブ印刷プロジェクトで、アイロンプリント、ポスター、バナーなどを印刷できます。

⑬ **[フチなし印刷]**
4辺フチなし印刷ができます。

⑭ **[ビデオアクション印刷]**
ビデオクリップからフレームを写真として印刷することができます。
☛「ビデオアクションプリント」57ページ

⑮ **[メモリ ディスク]**
CDライターを使用してスライドショーやアーカイブを作成できます。

※ これらのボタンについての詳細は[ヘルプ]メニューの[hp フォト イメージング ヘルプ]をご覧ください。

ポイント ▶ 印刷や編集をしたい画像をクリックして選択します

印刷や編集は、ファイル表示領域内のクリックして選択された画像に対して実行されます。複数の画像を選択するときには（コマンドキー）を押しながら順にクリックすることで、複数の画像が選択できます。

各種の印刷メニュー

ツールバーの[プリント]をクリックするか、共有バーの[クリエイティブ印刷]や[フチなし印刷]をクリックして表示される[プリント]画面の[スタイル]には、あらかじめ各種の印刷設定が用意されています。

※ 画面はMac OS Xのものです。

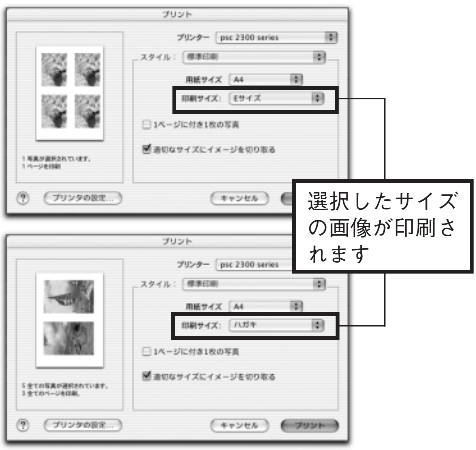
[ページ全体]

画像を印刷用紙のサイズに合わせて印刷します。[適切なサイズにイメージを切り取る]オプションにチェックマークを付けると、印刷可能な最大サイズに画像をトリミングして印刷します。



[標準印刷]

選択した画像をA4サイズの印刷用紙の上に指定のサイズに縮小拡大して印刷します。画像サイズに応じて、適宜レイアウトされて印刷されます。



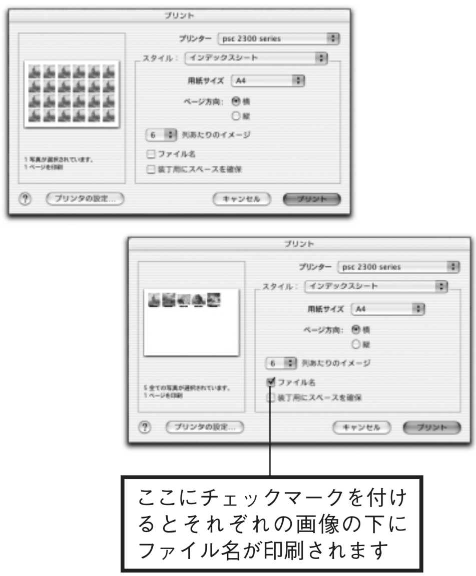
[フチなし印刷]

A4、L判、ハガキサイズのフォト用紙を使用して、4辺フチなしの写真高画質印刷を行う場合の設定です。

☛「フチなし印刷」54ページ

[インデックスシート]

選択した画像をインデックスページとして印刷することができます。[ファイル名]オプションにチェックマークを付けると、ファイル名を添えて印刷されます。選択した画像が1枚のときは、小さいサイズの画像が連続して印刷できるので、シールにするなど応用できます。



［アルバムページ］

同一ページに複数の画像を印刷したアルバム ページを作成できます。



［クリエイティブプロジェクト］

［複数ページポスター］、［複数ページバナー］、［Tシャツ（反転）］の3つのメニューを用意しています。



［グリーティングカード］

二つ折りまたは四つ折りのグリーティングカードの形で印刷します。

印刷後、二つ折りまたは四つ折りにすると印刷面が正しく表示されるように画像を配置できます。



［ビデオアクション印刷］

ビデオクリップ中の9枚のフレームを選択して［ビデオアクション印刷］ができます。

☛「ビデオアクションプリント」57ページ

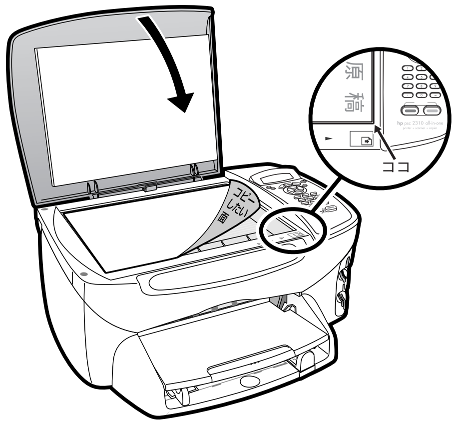
コピーの基本手順

Win　Mac

コピーは本機のみでも使用できる機能の1つです。
本機では原稿に応じてモノクロまたはカラーで任意の枚数のコピーを作成したり、縮小／拡大、濃度やカラーの調整も可能です。またコピーを作成する用紙に専用紙を使用することで、写真画質のフチなしコピーやアイロンプリントを作成したりすることもできます。
コンピュータと接続して使用すると、画面上で細かい設定を確認できるので便利です。

1.　原稿のセット

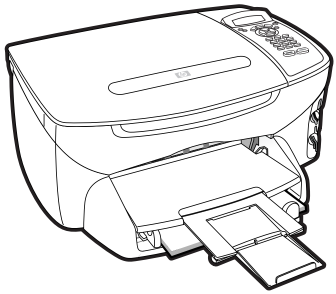
コピーガラス板カバーを上げ、コピーしたい面を下にし、原稿をコピーガラス板の右下隅に合わせて、原稿をセットします。その際、原稿の辺をコピーガラス板の右辺と下辺に合わせてください。
原稿をセットしたらコピーガラス板カバーを閉じます。



2.　用紙のセット

本体に用紙をセットします。

☛「用紙のセット」9ページ



注 意 ▶ 使用できる用紙について

本機をコピー機として使う場合に、使用できる用紙は下表の○に該当する用紙になります。

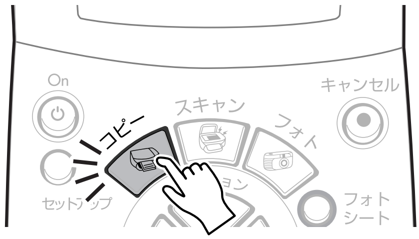
用紙タイプ ＼ 用紙サイズ	A4	10×15cm	L判	ハガキ
普通紙	○	×	×	×
フォト関連の用紙	○	○	○	○

※ フォト関連の用紙は、写真印刷に適した表面加工が施された専用紙です。

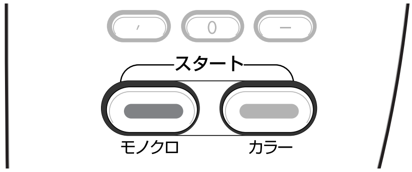
※ 10×15cm、L判、ハガキサイズの用紙をセットした場合、常にフチなしコピーが実行されます。
☛「フチなしコピーを作成する」44ページ

3. コピーをとる

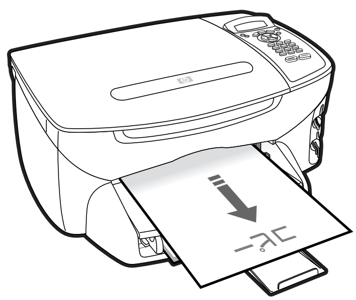
1 本体の電源がオンになっていることを確認し、[コピー]ボタンが点灯していない場合は、[コピー]ボタンを押して、[コピー]ボタンを点灯させます。



2 [スタート]—[モノクロ]ボタンまたは[スタート]—[カラー]ボタンを押します。

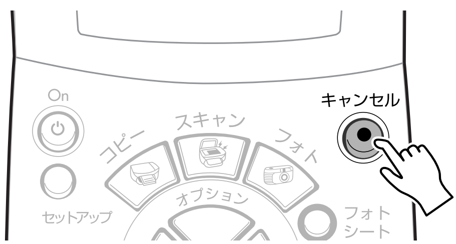


3 コピーが1部出力されます。



4. コピーを中止する

コピーを中止するときは、フロントパネルの[キャンセル]ボタンを押します。



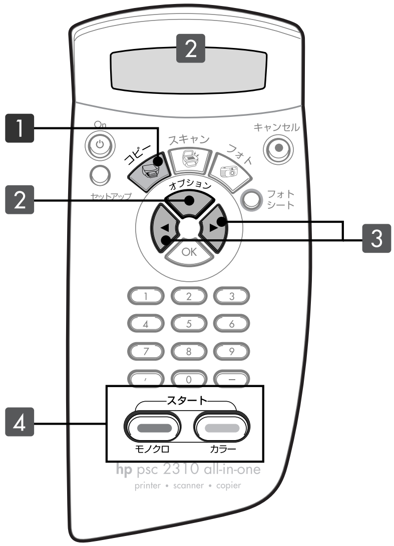
コピー機として使う

色々なコピー設定

Win Mac OK!

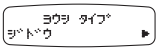
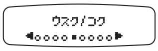
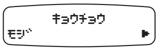
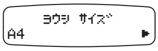
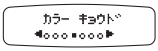
本機にはコピーの品質や縮小／拡大率などを設定するためのさまざまなオプションがあります。
オプションの設定方法は以下のような手順になります。

1. 本体の電源がオンになっていることを確認し、[コピー]ボタンが点灯していない場合は、[コピー]ボタンを押して、[コピー]ボタンを点灯させます。
2. 設定したい項目が液晶ディスプレイに表示されるまで[オプション]ボタンを押します。
3. [◀] または [▶] でオプションの詳細を選択します。
4. [スタート]―[モノクロ]ボタンまたは[スタート]―[カラー]ボタンでコピーを作成します。

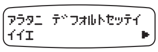


[オプション]ボタンで選択できる項目には次のようなものがあります。

コピーオプション	◀ ▶ ボタンで選択	
枚数を設定する ｺﾋﾟｰ ﾏｲｽｳ 1 ｺﾋﾟｰ ▶ 複数枚のコピーを同時に作成します。	手順 3 で[◀]や[▶]のかわりにテンキーを使ってダイレクトに枚数を指定することもできます。最大50枚まで指定することが可能です。	
フチなしコピーを作成する ﾌﾁﾅｼ ｵﾌ ▶ フチなしコピーの指定をします。	[オン]	フチなしコピーを指定します
	[オフ]	フチなしコピーを解除します
縮小／拡大してコピーする ｼｭｸｼｮｳ/ｶｸﾀﾞｲ ｼﾞｯｽﾝ ｻｲｽﾞ ▶ ※ A4用紙のみ使用できます。 ※ フチなし[オフ]設定時のみ表示されます。 ※ [ハガキ]、[2Lサイズ]、[カード]、[Eサイズ]、[Lサイズ]を選択した場合、下記のオプションが次に表示されます。 **A4用紙に配置してコピーする** ﾍﾟｰｼﾞｾﾞﾝﾀｲﾆﾊｲﾁ? ﾊｲ ▶ [はい] [いいえ]	[実寸サイズ]	原稿サイズのままコピーを作成します
	[ページに合わせる]	A4用紙サイズに合わせて原稿を縮小／拡大してコピーを作成します（☛ 46ページ）
	[カスタム]	50%～400%のサイズを設定してコピーを作成します
	[ハガキ]	ハガキサイズ（10cm×15cm）のコピーを作成します
	[2Lサイズ]	2Lサイズ（13cm×18cm）のコピーを作成します
	[6ツ切り]	6ツ切り（20cm×25cm）サイズのコピーを作成します
	[カード]	カード（6cm×8cm）サイズのコピーを作成します
	[Eサイズ]	E（7cm×10cm）サイズのコピーを作成します
	[Lサイズ]	L（9cm×13cm）サイズのコピーを作成します
	[ポスター]	用紙をつなぎ合わせて大きなサイズのイメージになるように複数枚の用紙に拡大してコピーを作成します
コピー品質 ｺﾋﾟｰ ﾋﾝｼﾂ ｷﾚｲ ▶ コピーの品質を指定します。	[きれい]	高品質のコピーを作成します（デフォルトの設定です）
	[はやい]	インクを節約してコピーを作成します（文字原稿などに最適です）
	[高画質]	最高品質のコピーを作成します（写真などに最適です）

コピーオプション	◀ ▶ボタンで選択	
用紙タイプ  出力時に使用する用紙の種類を指定します。専用紙については81ページを参照ください。	［自動］	自動で適切な用紙を選定する場合に選択します
	［普通紙］	普通紙にコピーする場合に選択します
	［プレミアム インクジェット専用紙］	プレミアムインクジェット専用紙にコピーする場合に選択します
	［プレミアム フォト用紙］	プレミアムフォト用紙（光沢／つや消し）にコピーする場合に選択します
	［フォト用紙］	フォト用紙にコピーする場合に選択します
	［フォト用紙（光沢）］	写真画質の光沢仕上げ紙にコピーする場合に選択します
	［フォト用紙（マット）］	写真画質のつや消し仕上げ紙にコピーする場合に選択します
	［OHPフィルム］	プレミアムOHPフィルムやプレミアム光沢フィルムにコピーする場合に選択します
	［アイロンプリント紙］	アイロンプリント紙にコピーする場合に選択します
※ フチなしコピーを行う場合は、フォト関連の用紙のみ選択できます。	［ブローシャ用紙（光沢）］	ファイングレードの光沢仕上げ紙にコピーする場合に選択します
※ HP純正用紙を使用しない場合は、「自動」の設定はおすすめしません。	［ブローシャ用紙（マット）］	ファイングレードのつや消し仕上げ紙にコピーする場合に選択します
薄く／濃く  コピーの明るさを調整します。		
強　調  原稿のタイプに合わせて文字や写真を強調します。	［文字］	モノクロ文字が鮮明になります
	［写真］	白に見えてしまうような薄い色が強調されます
	［文字／写真混合］	文字と画像の両方を強調するように調整します
	［なし］	強調を解除します
用紙サイズ  出力時に使用する用紙のサイズを指定します。	［A4］	A4サイズの用紙にコピーします
	［10×15cm］	10×15cmの用紙にコピーします
	［L］	Lサイズの用紙にコピーします
	［ハガキ］	ハガキサイズの用紙にコピーします
カラー強度  色を鮮やかにしたり、落ち着いた感じにするなど、色の濃度を調整します。		

デフォルト設定にする



フロントパネルで設定した上記のようなオプションをコピーの際の標準設定として登録することができます。

1. 標準設定に登録したいオプションを設定します。
2. ［アラタニ　デフォルトセッテイ］が表示されるまで［オプション］ボタンを押します。
3. ［ハイ］が表示されるまで［▶］を押し、［OK］を押して決定します。
4. ［スタート］―［モノクロ］ボタンまたは［スタート］―［カラー］ボタンでコピーを作成します。ここで設定したオプション設定は本体にデフォルトとして保存されます。

注 意

設定を解除したい時には、上記の手順 3 で［イイエ］を選択するか、新規に別のデフォルト設定を登録します。
デフォルトとして設定しない場合、設定したオプションはいずれも2分後にリセットされます。

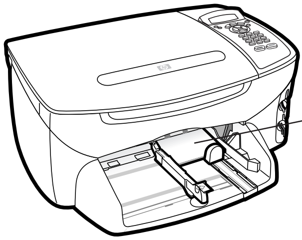
便利なコピー機能

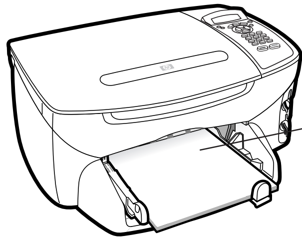
Win Mac フチなしコピーを作成する

本機では下記の場合にフォト関連の用紙に4辺フチなしの写真画質のコピーを作成できます。

- 給紙トレイに10×15cm、L判、ハガキサイズのフォト関連の用紙をセットした場合
- 給紙トレイにA4サイズのフォト関連の用紙をセットし、コピーオプションの[フチなし]を[オン]に設定した場合

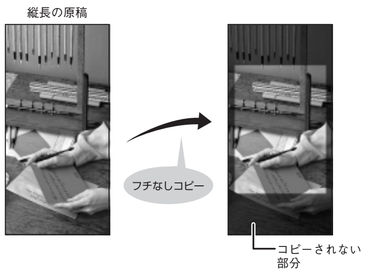
フチナシ
オン

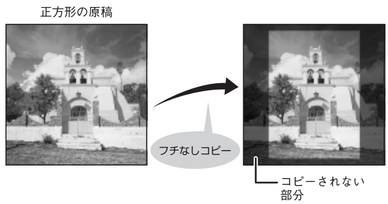




注 意　フチなしコピー時の注意

- フチなしコピーを作成する場合、コピーオプションの[縮小／拡大]は設定できません。([フチなし]を[オン]にすると[縮小／拡大]オプションは表示されなくなります。)
- フチなしコピーは原稿を自動的に縮小／拡大してコピーを作成(ページにちょうど収まるサイズよりもやや拡大したサイズのコピーを作成)するため、原稿のフチに数ミリ幅のコピーされない部分ができます。
- セットした原稿とコピー用紙(フォト関連の用紙)の縦横比の違いにより、原稿のフチにできるコピーされない部分の幅が異なります。





※ これは参考イメージです。

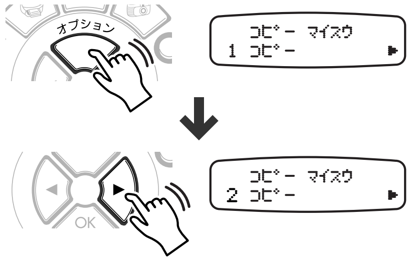
1 原稿をコピーガラス板にセットします。

☛「原稿のセット」40ページ

2 本体の電源がオンになっていることを確認し、[コピー]ボタンが点灯していない場合は、[コピー]ボタンを押します。[コピー]ボタンが点灯します。

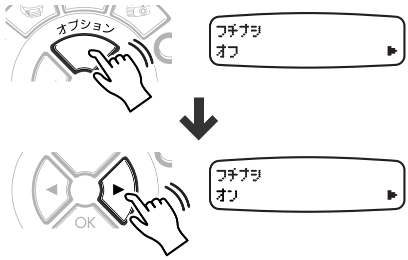


3 [オプション]ボタンを押して[コピー枚数]を表示し、[◀]や[▶]またはテンキーで作成したいコピーの枚数を指定します。



4 [オプション]ボタンを押して[フチなし]を表示し、[オン]と表示されるまで[◀]または[▶]ボタンを押します。

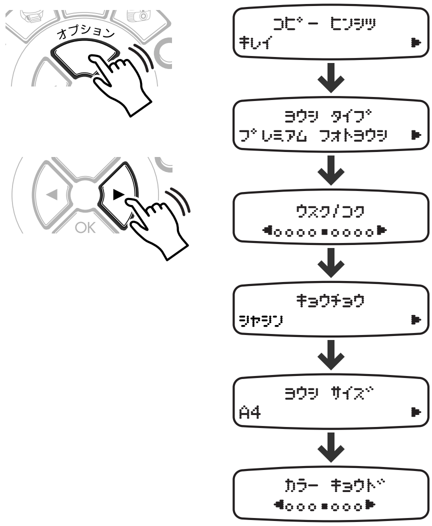
※ 10×15cm、L判、ハガキサイズの用紙をセットした場合、[オフ]に設定してもフチなしコピーが実行されます。



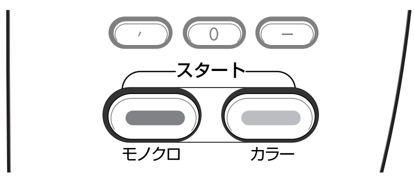
5 同様にして[オプション]ボタンと[◀]、[▶]ボタンを使用して、[コピー品質]、[用紙タイプ]、[薄く／濃く]、[強調]、[用紙サイズ]、[カラー強度]オプションを順次設定します。

※ フチなしコピー時には、[用紙タイプ]はフォト関連の用紙のみ選択できます。[自動]と[普通紙]は表示されなくなります。

※ [用紙サイズ]には必ず本体にセットした用紙と同じサイズを選択してください。



6 [スタート]―[モノクロ]ボタンまたは[スタート]―[カラー]ボタンを押します。



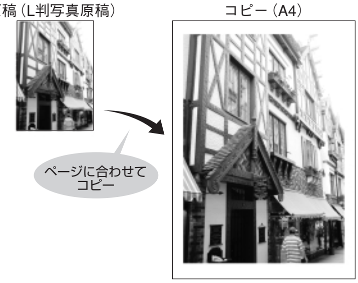
7 4辺フチなしでコピーが出力されます。

コピー機として使う

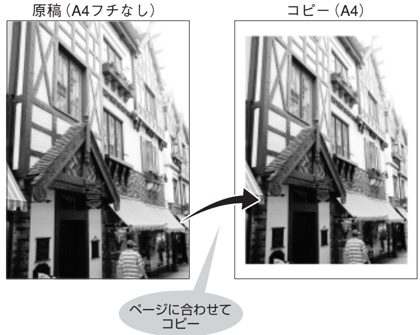
Win Mac ページに合わせて縮小／拡大コピーを作成する

A4サイズの用紙を使用した場合、コピーのオプションとして縮小／拡大の各種設定が可能です。
☛「色々なコピー設定」42ページ
[縮小／拡大]オプションで[ページに合わせる]を選択した場合、セットしたA4サイズの用紙に合わせて、原稿を自動的に縮小／拡大してコピーを作成することができます。

● 小さい写真をA4サイズに合わせて拡大したいとき



● A4で全体に印刷してある原稿をA4サイズの用紙内におさめてコピーしたいとき



ポイント

フチなしコピーは原稿をやや拡大してコピーを作成するため、原稿のフチに数ミリ幅のコピーされない部分ができてしまいます。上右図のイメージのように、A4フチなし原稿をA4サイズの用紙に全て収めてコピーしたい場合は、[縮小／拡大]オプションの[ページに合わせる]をお使いください。

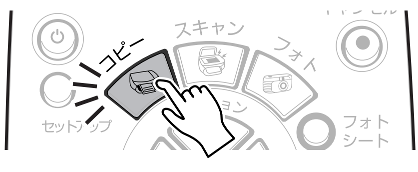
※ 上記の方法で、万一元の原稿の4辺のフチの全てがコピー用紙に収まらない場合には[縮小／拡大]オプションの[カスタム]で90%に指定して縮小コピーを実行してください。

注 意

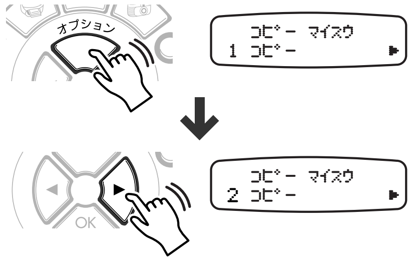
- コピーオプションの[縮小／拡大]は、本体にA4サイズの用紙をセットした場合のみ設定できます。
- A4サイズを超える大きさの原稿からコピーを作成することはできません。
- コピーガラス板全体が汚れていないことを確認してください。
- 原稿がコピーガラス板の右手前にぴったりと合っているかどうかを確認してください。

1 原稿をコピーガラス板にセットします。
☛「原稿のセット」40ページ

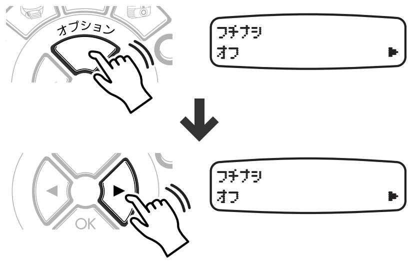
2 本体の電源がオンになっていることを確認し、[コピー]ボタンが点灯していない場合は、[コピー]ボタンを押します。[コピー]ボタンが点灯します。



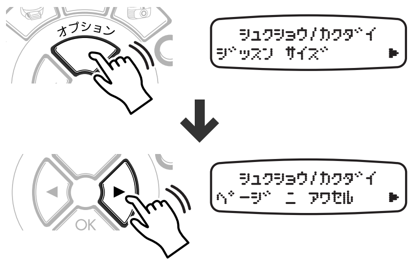
3 [オプション]ボタンを押して[コピー枚数]を表示し、[◀]や[▶]またはテンキーで作成したいコピーの枚数を指定します。



4 [オプション]ボタンを押して[フチなし]を表示し、[オフ]と表示されるまで[◀]または[▶]ボタンを押します。

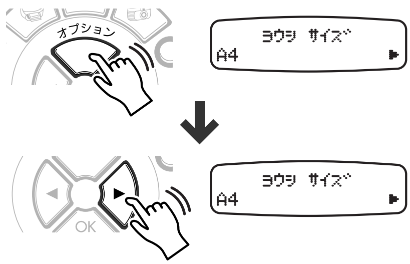


5 [オプション]ボタンを押して[縮小／拡大]を表示し、[ページに合わせる]と表示されるまで[◀]または[▶]ボタンを押します。

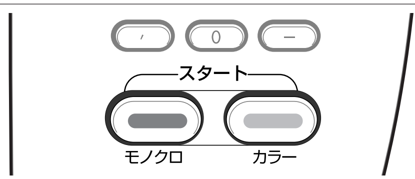


6 [用紙サイズ]が表示されるまで[オプション]ボタンを押します。[用紙サイズ]が表示されたら、[A4]と表示されるまで[◀]または[▶]ボタンを押します。

※ その他のコピーオプションについては、最適な設定を適宜選択してください。



7 [スタート]—[モノクロ]ボタンまたは[スタート]—[カラー]ボタンを押します。



8 ページに合わせて縮小または拡大されたコピーが出力されます。

コンピュータからのコピー手順

Win Mac

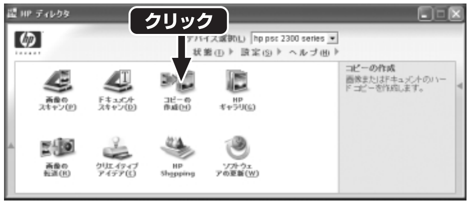
本機をコンピュータと接続することで、コンピュータからコピー機能を操作することができます。

Windowsの場合

1 HP ディレクタを起動します。

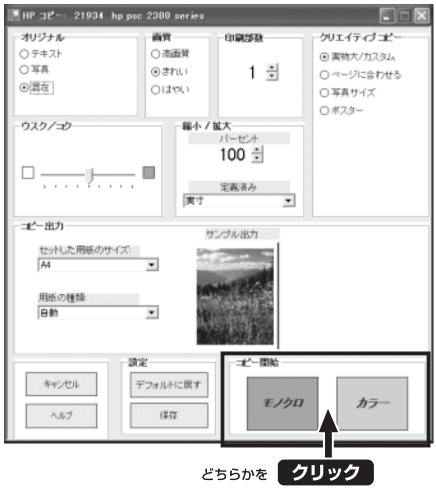
☛「HP ディレクタの起動方法」26ページ

2 [HP ディレクタ]画面の[コピーの作成]をクリックします。



3 [HP コピー]ウィンドウ上で、各種のコピー設定を行います。

4 設定を終えたら、[モノクロ] または [カラー]をクリックします。



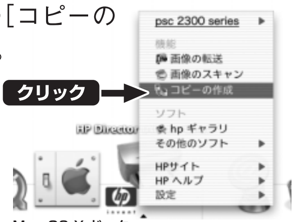
5 コピーが出力されます。

Macintoshの場合

1 HP ディレクタを起動します。

☛「HP ディレクタの起動方法」27ページ

2 [HP ディレクタ]画面の[コピーの作成]をクリックします。



Mac OS X ドック



Mac OS 9

3 [HP コピー]ウィンドウ上で、各種のコピー設定を行います。

※ 画面はMac OS Xのものです。



4 設定を終えたら、[コピー開始]をクリックします。

5 コピーが出力されます。

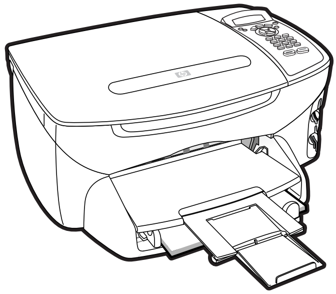
印刷の基本手順

Win Mac

お使いのアプリケーションソフトから印刷を実行する際の基本手順を説明します。

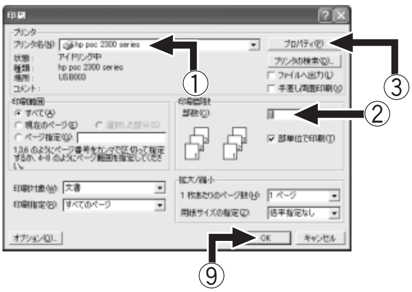
1 本体に用紙をセットします。

☛「用紙のセット」9ページ

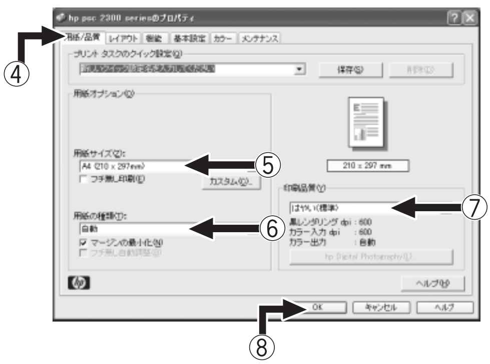


Windows の場合

2 お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから、[印刷](または[プリント])を選択します。



① [プリンタ名]に[hp psc 2300 series]を選択
② [部数]に印刷したい枚数を設定
③ [プロパティ](または[詳細設定])をクリック



④ [用紙/品質]タブをクリック
⑤ [用紙サイズ]から本体にセットした用紙のサイズを選択
⑥ [用紙の種類]から本体にセットした用紙の種類を選択
⑦ [印刷品質]を選択
⑧ [OK]をクリック

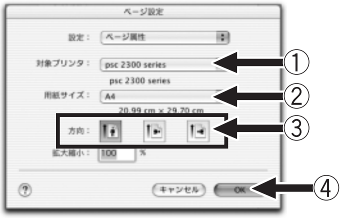
⑨ [印刷]ウィンドウで[OK](または[印刷])をクリックし、印刷を実行します。

ポイント ▶ プリント タスクのクイック設定(Windows)、プリセット(Mac OS X)、デフォルト(Mac OS 9)などの活用

よく使用する設定がある場合に、設定後その設定に名前をつけて保存することにより、次回以降同じ設定を選択できるようになります。

Mac OS X の場合

2 お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから、[ページ設定](または[用紙設定])を選択します。

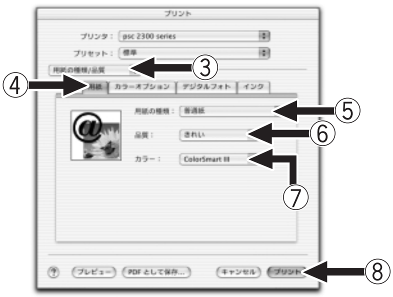


① [対象プリンタ]に[psc 2300 series]を選択
② [用紙サイズ]を設定
③ [方向](用紙の向き)を設定
④ [OK]をクリック

3 [ファイル]メニューから、[プリント]を選択します。



① [印刷部数と印刷ページ]の項目を選択
② [部数]に印刷枚数を設定



③ [用紙の種類/品質]の項目を選択
④ [用紙]タブをクリック
⑤ [用紙の種類]を選択
⑥ [品質]を選択
⑦ カラー印刷の場合は[カラー]で[ColorSmart III]を選択
⑧ [プリント]をクリックして印刷を実行します。

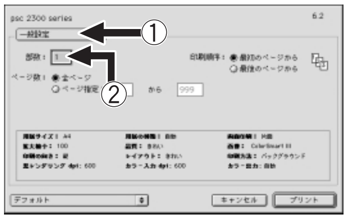
Mac OS 9 の場合

2 お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから、[用紙設定]を選択します。

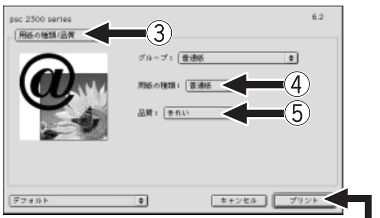


① [用紙サイズ]を設定
② [方向](用紙の向き)を設定
③ [OK]をクリック

3 [ファイル]メニューから、[プリント]を選択します。



① [一般設定]の項目を選択
② [部数]に印刷枚数を設定



③ [用紙の種類/品質]の項目を選択
④ [用紙の種類]を選択
⑤ [品質]を選択
⑥ [OK]をクリックして印刷を実行します。

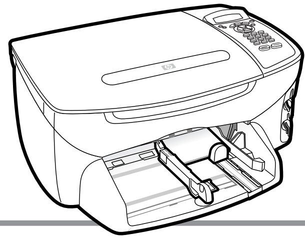
ハガキ印刷

Win Mac

本製品に添付の『宛名職人』(年賀状作成ソフトウェア)からハガキ印刷をしてみましょう。
その他のアプリケーションでハガキに印刷する場合も同様の設定で行えます。

1 本体にハガキをセットします。

☛「用紙のセット」9ページ



注 意

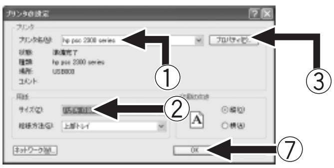
印刷面を下向きにセットしてください。

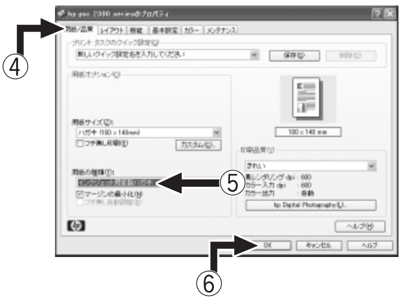
ポイント ▶ インクジェット用官製ハガキに印刷する場合

インクジェット用官製ハガキに印刷する場合は、宛名面印刷時に[用紙の種類]を[普通紙ハガキ]に、裏面印刷時に[インクジェット用官製ハガキ]に設定することをおすすめします。

Windows の場合

2 宛名職人(またはその他のアプリケーション)の[ファイル]メニューから、[プリンタの設定]を選択します。





① [プリンタ名]に[hp psc 2300 series]を選択
② 用紙の[サイズ]に[ハガキ(100 × 148mm)]または[フチ無しハガキ(100 × 148mm)]を選択
③ [プロパティ](または[詳細設定])をクリック

④ [用紙/品質]タブをクリック
⑤ [用紙の種類]から[普通紙ハガキ]、[インクジェット用官製ハガキ]、[光沢ハガキ]などを選択

注 意 ▶ フチなし印刷をする場合

[用紙の種類]が[自動]の場合、フチなし印刷ができません。[用紙サイズ]の下の[フチ無し印刷]にチェックマークを付けると、対応していない用紙を指定した時に警告が表示されるので便利です。



⑥ [OK]をクリック
⑦ [OK]をクリック

3 [ファイル]メニューから[印刷](または[プリント])を選択します。



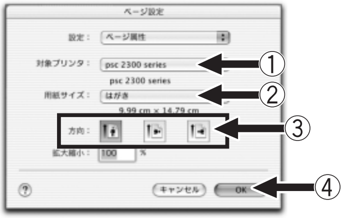
① [部数]に印刷したい枚数を設定
② [印刷]ウィンドウで[OK](または[印刷])をクリックし、印刷を実行します。



『宛名職人』メイン画面

Mac OS X の場合

2 宛名職人（またはその他のアプリケーション）の［ファイル］メニューから、［用紙設定］（または［ページ設定］）を選択します。

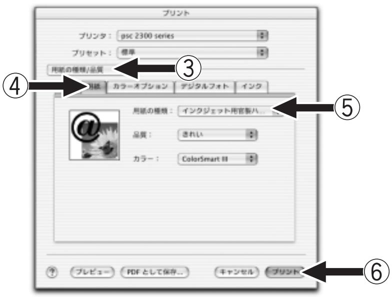


① ［対象プリンタ］に［psc 2300 series］を選択
② ［用紙サイズ］から［はがき］または［（フチ無し）ハガキ］を選択
③ ［方向］（用紙の向き）を設定
④ ［OK］をクリック

3 ［ファイル］メニューから、［プリント］を選択します。



① ［印刷部数と印刷ページ］の項目を選択
② ［部数］に印刷枚数を設定



③ ［用紙の種類/品質］の項目を選択
④ ［用紙］タブをクリック
⑤ ［用紙の種類］から［普通ハガキ］または［インクジェット用官製ハガキ］ないしは［フォト光沢ハガキ］選択
⑥ その他の印刷設定を選択してから［プリント］をクリックして印刷します。

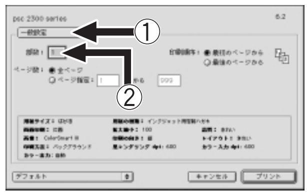
Mac OS 9 の場合

2 宛名職人（またはその他のアプリケーション）の［ファイル］メニューから、［用紙設定］を選択します。



① ［用紙サイズ］を設定
② ［方向］（用紙の向き）を設定
③ ［OK］をクリック

3 ［ファイル］メニューから、［プリント］を選択します。



① ［一般設定］の項目を選択
② ［部数］に印刷枚数を設定



③ ［用紙の種類/品質］の項目を選択
④ ［用紙の種類］から［普通ハガキ］または［インクジェット用官製ハガキ］ないしは［フォト光沢ハガキ］選択
⑤ その他の印刷設定を選択してから［プリント］をクリックして印刷します。

『宛名職人』
印刷イメージ



Mac OS X



Mac OS 9

便利な印刷機能

Win Mac フチなし印刷

本機は4辺フチなし印刷に対応しているので、フォト用紙を使用することで写真に迫る高画質のフチなし印刷をお楽しみいただけます。さらに別売のHP58 プリントカートリッジ フォトを使用することで、粒状感のない滑らかな画質を実現できます。

☛「純正サプライ品のご案内」81ページ

Windowsのクイック印刷

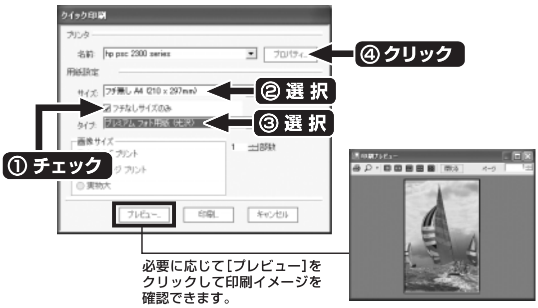
1 本体にA4、10×15cm、L判、ハガキのいずれかのサイズのフォト用紙をセットし、HP フォト イメージング ギャラリを起動します。

☛「HP フォト イメージング ギャラリの起動と終了」28ページ

2 フチなし印刷したい写真をクリックして選択トレイに追加します。[印刷]メニューから[クイック印刷]を選択します。

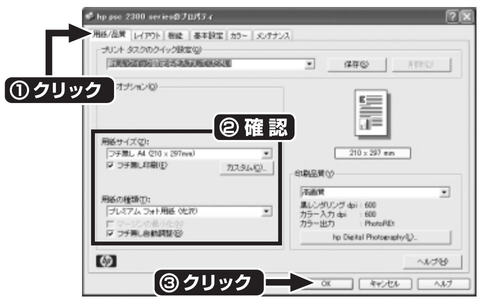


3 [クイック印刷]画面で[フチなしサイズのみ]にチェックマークを付けてから用紙設定の[サイズ]より手順1でセットしたサイズの用紙を選択、[タイプ]で適切なフォト用紙を選択し、[プロパティ](または[詳細設定])をクリックします。



4 [用紙/品質]タブをクリックし、[用紙サイズ]と[用紙の種類]の設定を確認し、[OK]をクリックしてウィンドウを閉じます。

> **注 意**
>
> [プロパティ]の[用紙の種類]が[自動]になっていると4辺フチなし印刷ができません。



5 [クイック印刷]画面でその他の印刷設定を選択してから、[印刷]をクリックして印刷します。

Macintoshのフチなし印刷

1 本体にA4、L判、ハガキのいずれかのサイズのフォト用紙をセットし、HP フォト イメージング ギャラリを起動します。

☛「HP フォト イメージング ギャラリの起動と終了」36ページ

2 印刷したい写真をクリックして選択してから、[フチなし印刷]をクリックします。

※ 画面は Mac OS X のものです。



3 [用紙サイズ]より手順 **1** でセットしたサイズの用紙を選択し、[プリンタの設定]をクリックします。



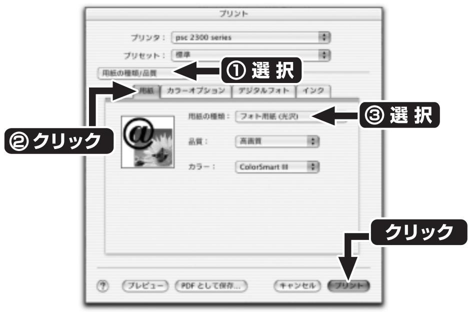
注 意

[適切なサイズにイメージを切り取る]を選択すると、選択した用紙サイズに合わせて画像の端をトリミングして印刷します。選択しない場合は、画像はトリミングされませんが、用紙の端にフチが現れることがあります。



4 [用紙の種類/品質]項目を選択し、[用紙]タブをクリック、[用紙の種類]で適切なフォト用紙を選択します。

5 その他の印刷設定を選択してから[プリント]をクリックして印刷します。



Win Mac ビデオアクションプリント

メモリ カードに動画が記録されている場合、HP フォト イメージング ギャラリは通常の画像と同様にビデオクリップを読み込み、マイイメージに表示します。読み込まれたビデオクリップは本機を使って簡単に連写イメージを印刷したり、ビデオクリップ中の任意の1フレームのみを印刷できます。

Windows の場合

ビデオアクションプリントは、選択トレイ内のビデオクリップから自動的に9つのフレームを取り出し、1枚のA4サイズの用紙にレイアウトして印刷する機能です。

1 HP フォト イメージング ギャラリを起動します。

☛「HP フォト イメージング ギャラリの起動と終了」28ページ

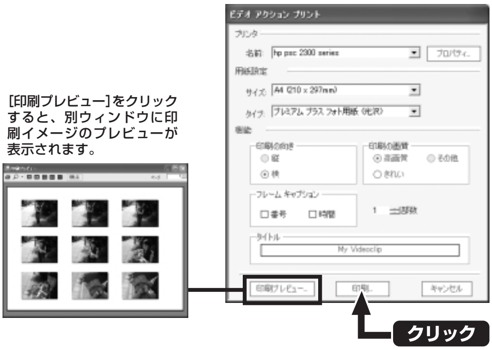
2 マイイメージに読み込まれているビデオクリップの中からビデオアクションプリントを行いたいビデオクリップをクリックして選択トレイに表示させます。
コントロール領域の[印刷]をクリックし、[ビデオアクションプリント]を選択します。



3 [印刷]をクリックして印刷します。

[タイトル]にテキストを入力すると、印刷時に用紙のヘッダに入力したテキストが印刷されます。

※ 用紙の向きは横であることを確認してください。



ポイント ▶ ビデオクリップ中の任意の1枚の画像を印刷するには

ビデオクリップが選択トレイに表示された状態で、ヘッダ領域の[編集]タブをクリックして印刷メニューを選択すると[ビデオ フレーム プリント]メニューが選択できます。[ビデオ フレーム プリント]では、ビデオクリップ中の任意の1フレームを印刷することができます。

※ 詳細は「hp フォト イメージング ヘルプ」の「ビデオアクション プリントの作成」をご覧ください。

Macintosh の場合

ビデオアクション印刷は、HP フォト イメージング ギャラリのファイル表示領域で選択されたビデオクリップから自動的に9つのフレームを取り出し、1枚のA4サイズの用紙にレイアウトして印刷する機能です。

1 HP フォト イメージング ギャラリを起動します。

☛「HP フォト イメージング ギャラリの起動と終了」36ページ

2 ファイル表示領域でビデオアクション印刷を行いたいビデオクリップをクリックして選び、共有バーの[ビデオアクション印刷]をクリックします。



3 プレビューが表示されます。[プリンタの設定]をクリックします。

[タイトル]にテキストを入力すると、印刷時に用紙のヘッダに入力したテキストが印刷されます。



4 [用紙の種類/品質]などでその他の印刷設定を選択してから[プリント]をクリックして印刷します。



ポイント ▶ ビデオクリップ中の任意の1枚の画像を印刷するには

ファイル表示領域でビデオクリップをダブルクリックすると、ビデオビューアでクリップの再生ができます。印刷したいフレームでビデオクリップを停止させ、ツールバーの[ビデオ フレーム印刷]をクリックすると任意のフレームを印刷できます。

さらに、ツールバーの[オプション]をクリックして表示される[＋]、[－]のボタンを使うと、任意のフレームを9画面まで右側のウィンドウ内にストックできます。[表示されているフレームを印刷]ボタンをクリックすると、自分で選択したフレームによるビデオアクション印刷ができます。


ビデオビューア



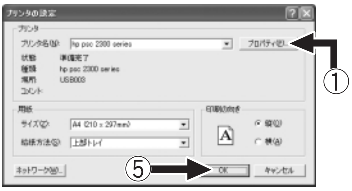
Win Mac 割り付け印刷

連続した複数のページのデータを、1枚の用紙に割り付けて印刷できます。

※ 割り付けられるページ数はOSなどにより異なります。

Windows の場合

お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから、[印刷]（または[プリント]）を選択します。



① ［プロパティ］をクリック

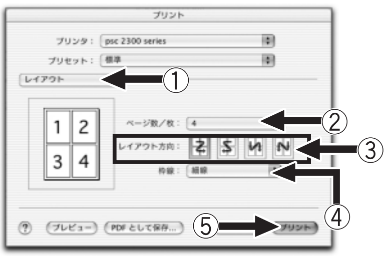


② ［レイアウト］タブをクリック
③ ［用紙あたりのページ数］を設定
④ ［OK］をクリック

⑤ その他の印刷設定を選択してから[OK]をクリックして印刷します。

Mac OS X の場合

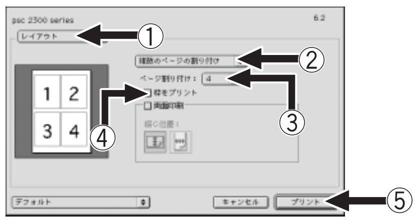
お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[プリント]を選択します。



① ［レイアウト］パネルを選択
② ［ページ数／枚］に、用紙1枚あたりに印刷したいページ数を設定
③ ［レイアウト方向］に、1枚の用紙にページを配置する方法のオプションを選択
④ 1枚の用紙に印刷される各ページの画像の周りにフチを配置したい場合は、[枠線]リストからフチを選択
⑤ その他の印刷設定を選択してから[プリント]をクリックして印刷します。

Mac OS 9 の場合

お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[プリント]を選択します。



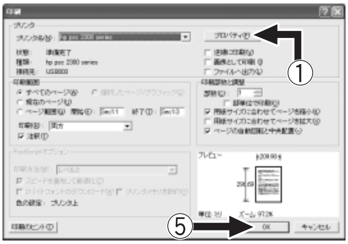
① ［レイアウト］を選択
② ［複数のページの割り付け］を選択
③ ［ページ割り付け］に、用紙1枚あたりに印刷したいページ数を設定
④ 1枚の用紙に印刷される各ページの画像の周りにフチを配置したい場合は、[枠をプリント]を選択
⑤ その他の印刷設定を選択してから[プリント]をクリックして印刷します。

Win Mac 縮小印刷

指定した倍率で、縮小して印刷できます。
本体にセットした用紙に合わせて自動的に縮小させて印刷することもできます。

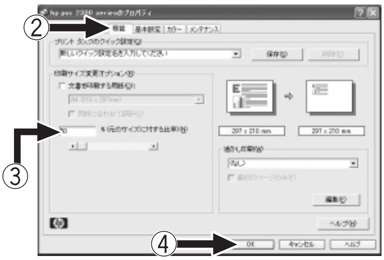
Windows の場合

お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから、[印刷](または[プリント])を選択します。



※ [用紙サイズに合わせてページを縮小]にチェックマークを付けると、設定した用紙のサイズに印刷ページが収まるように自動的に縮小して印刷します。

① [プロパティ]をクリック



② [機能]タブをクリック
③ [%(元のサイズに対する比率)]に50%から100%の数値を設定
④ [OK]をクリック

⑤ その他の印刷設定を選択してから[OK]をクリックして印刷します。

Mac OS X の場合

お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから、[ページ設定](または[用紙設定])を選択します。



① [拡大縮小]に縮小率を設定
② その他の印刷設定を選択してから[OK]をクリック

[ファイル]メニューから、[プリント]を選択し、各種の印刷設定をしてから印刷を実行します。

Mac OS 9 の場合

お使いのアプリケーションソフトの[ファイル]メニューから、[用紙設定]を選択します。



① [拡大縮小]に縮小率を設定
② その他の印刷設定を選択してから[OK]をクリック

[ファイル]メニューから、[プリント]を選択し、各種の印刷設定をしてから印刷を実行します。

スキャンの基本手順

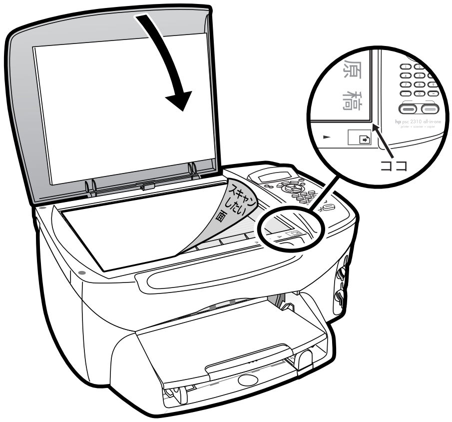
Win　Mac

本機のスキャン機能をご利用いただくことにより、写真やイラストなどの画像またはテキストをコンピュータで扱うことのできるデータに変換できます(テキストとして取り込むOCR機能はWindowsのみ対応)。
スキャン機能を使用するには、本機とコンピュータを接続しておく必要があります。

1.　原稿のセット

コピーガラス板カバーを上げ、スキャンしたい面を下にし、原稿をコピーガラス板の右下隅に合わせてセットします。その際、原稿の辺をコピーガラス板の右辺と下辺に合わせてください。
原稿をセットしたら、コピーガラス板カバーを閉じます。

スキャンはコンピュータからでも(☛「HP スキャン画面からスキャンをする」61ページ)、本機からでも(☛「フロントパネルからスキャンをする」62ページ)開始できます。



取り込み方法について

通常のスキャンでは、入力された原稿は1つの画像ファイルとして取り込まれます。
Windows PCをお使いの場合、本機ではOCR(Optical Character Recognization:光学的文字認識)機能によるドキュメントスキャンを利用し、原稿の文字部分をテキストファイルとして取り込むことができます。

画像として取り込む場合



取り込まれたデータは画像として扱われます。画像処理ソフトで編集したり、テキスト編集アプリケーションなどに配置するなどして活用できます。
61ページ以降の手順では、スキャンの基本手順として、この方法を説明しています。

テキストとして取り込む場合



原稿をテキストデータに変換して取り込むので、テキスト編集アプリケーションなどで文字の編集ができます(Windowsのみ)。
☛「ドキュメントスキャン」66ページ

2-1. HP スキャン画面からスキャンをする

1 コンピュータと本機がUSBケーブルで接続されていることを確認し、HP ディレクタを起動します。

☛「HP ディレクタの起動と終了」26〜27ページ

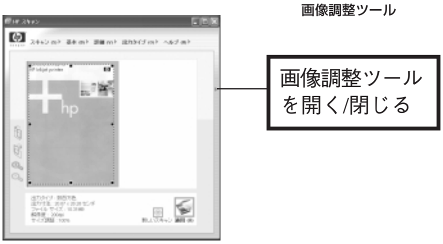
2 [画像のスキャン]をクリックします。

自動的に[HPスキャン]が起動し、スキャンしたプレビュー画像が表示されます。

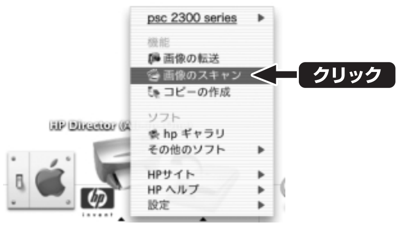
Windows の場合







Macintosh の場合



Mac OS X



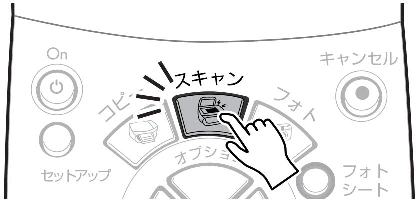
Mac OS 9



次はプレビュー画像を保存します。
63ページへお進みください。

2-2. フロントパネルからスキャンをする

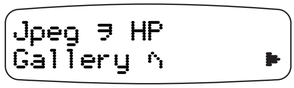
1 [スキャン]ボタンが点灯していない場合は、[スキャン]ボタンを押して、[スキャン]ボタンを点灯させます。



2 液晶ディスプレイに[JpegをHP Galleryへ]が表示されていることを確認します。

※ スキャンした画像をその他のアプリケーションで開くこともできます。その場合は[◀]または[▶]を押して使用するアプリケーションを選択してください。

※ 使用できるアプリケーションはお使いのOSにより異なります。



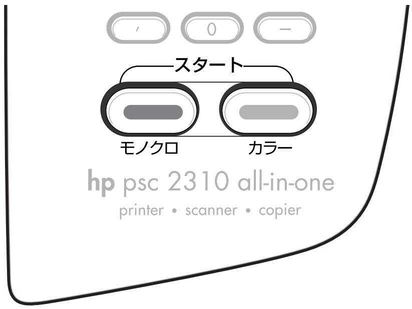
3 [スタート]—[モノクロ]ボタンまたは[スタート]—[カラー]ボタンを押します。

自動的に[HP スキャン]が起動し、スキャンした画像が表示されます。

※ [モノクロ]ボタンは画像をモノクロとして、[カラー]ボタンは画像をカラーとしてスキャンします。

※ スキャンした画像は、[HP スキャン]画面で編集できます。

☛「スキャン設定の変更」64ページ





Windowsの画面

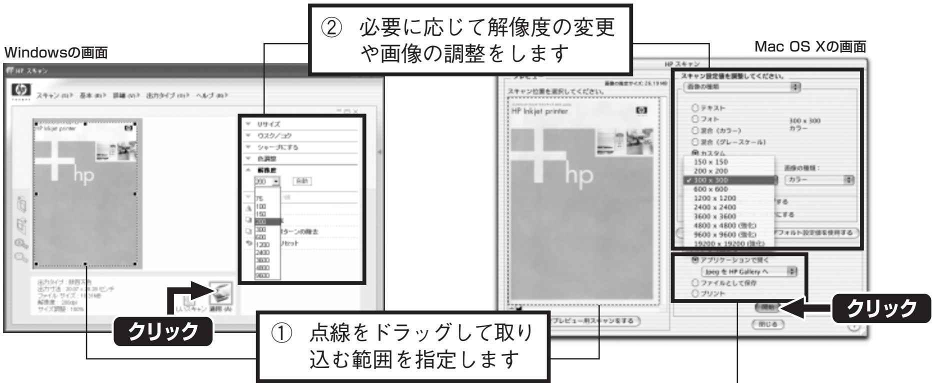


Mac OS Xの画面

次はプレビュー画像を保存します。
次のページへお進みください。

3. HP フォト イメージング ギャラリに表示し保存する

1 ①取り込む範囲や②解像度などを設定し、[適用]または[開始]をクリックします。



※ Windowsで、スキャンした画像のファイル形式を変更したい場合は「ファイル形式の設定」65ページをご覧ください。

③ スキャンした画像を開くソフトウェアを指定します。初期設定ではHP フォト イメージング ギャラリが選択されています。また直接ファイルとして保存したり、印刷したりすることもできます。

2 最終的なスキャンが行われ、HP フォト イメージング ギャラリに画像が表示されます。また、表示された画像は自動的に保存されます。

Windowsの画面



Mac OS Xの画面



ポイント

Windowsでは、最終的なスキャンを行った後に、続けて他の画像のスキャンを行うかを確認する画面が表示されます。[はい]をクリックすると、続けて次の画像のスキャンができます。[いいえ]をクリックすると、HP スキャンは終了し、HP フォト イメージング ギャラリが起動し画像が表示されます。



ポイント ▶ スキャンされた画像ファイルの保存先

画像ファイルの保存先は設定によって変更できますが、デフォルトでは下記のようなフォルダの中に保存されます。

Windows の場合 ： C:¥My Document(マイ ドキュメント)¥My Scansフォルダの中に作成されるスキャンされた月別のサブフォルダ

Mac OS X の場合： Macintosh HD/Users/(ユーザ名のフォルダ)/Documents/All-in-One Data Folder/Archive

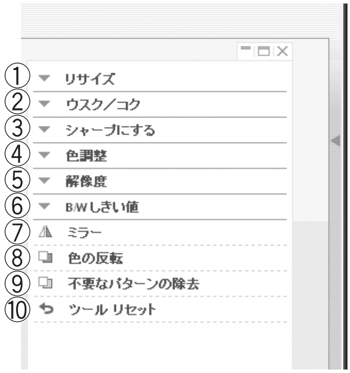
Mac OS 9 の場合： Maciontosh HD/書類/All-in-One Data Folder/Archive

スキャン設定の変更

Win Mac スキャン時の画像の調整

プレビュー画面で[適用]または[開始]をクリックして最終的なスキャンを行う前に、スキャンする画像の調整ができます。
プレビュー時に調整を行うことで、使用目的に合わせた最適な状態の画像を取り込めます。

Windows の場合



① [リサイズ]
出力サイズを変更して、画像を目的の大きさにリサイズできます。

② [ウスク／コク]
ハイライト、ミッドトーン、シャドウの3つの領域の設定を調整することにより、画質の明暗を調整できます。

③ [シャープにする]
画像がぼけてみえるような場合にシャープネスを上げたり、スキャンの対象に傷や汚れが多い場合にシャープネスを下げると効果があります。

④[色調整]
色調と彩度を調整できます。画像の彩度を調整するには、スライダを使用するか数値を入力します。色調を調整するには、カラーホイール上の虫眼鏡カーソルを使用するか、数値を入力します。

⑤ [解像度]
ほとんどの場合、初期設定の解像度で優れた画質の取り込みができます。
むやみに高い解像度を選択しても、ファイルサイズが大きくなるばかりで、必ずしも画質がよくなるとは限りません。ファイルサイズが大きいと、電子メールの送信など目的によっては障害になったり、コンピュータ上で大きな容量が必要になります。

⑥ [B/W しきい値]
画像の黒と白の境界を示す明るさの値であるB/Wしきい値の変更は、モノクロ画像だけに有効です。

⑦ [ミラー]
垂直軸を中心に画像の左右を反転します。

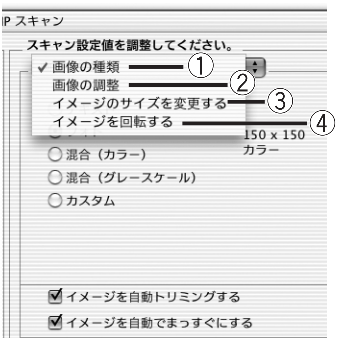
⑧ [色の反転]
画像の白い領域を黒に、黒い領域を白に反転させる場合に使います。カラー画像の場合は、補色に反転します。

⑨ [不要なパターンの除去]
既存の印刷物をスキャンした場合など、不要なパターンがある場合に使います。

⑩ [ツール リセット]
上記のような各種のコマンドを使用した後、初期設定値にリセットする場合に使います。

※ プレビュー画像の縮小拡大および回転は、画面左端のアイコンをクリックして実行します。

Macintosh の場合



① [画像の種類]
スキャンした画像の特性に応じて、自動的に適切な画像の種類を選択します。例えば写真をスキャンする場合には、[フォト]が自動的に選択されます。画像の種類は、[テキスト]、[フォト]、[混合(グレースケール)]、[混合(カラー)]、[カスタム]の5種類より選択できます。

- [テキスト]：
  原稿を300×300ppi(pixels per inch)のモノクロでスキャンします。
- [フォト]：
  カラー写真またはグラフィックをスキャンします。
- [混合(グレースケール)]：
  グレースケールでテキストとグラフィックを含む原稿をスキャンします。
- [混合(カラー)]：
  カラーでテキストとグラフィックを含む原稿をスキャンします。
- [カスタム]：
  ダイアログボックスが表示され、解像度および画像の種類(カラー、グレースケール、モノクロ)を選択できます。

② [画像の調整]
明度、コントラスト、カラー、彩度、鮮明度のスライダを使って画像の調整ができます。

③ [イメージのサイズを変更する]
プレビュー画像のサイズを変更できます。選択したサイズで最終的なスキャンを行います。

④ [イメージを回転する]
プレビューで画像が正しい向きで表示されていない場合、-180度から180度の範囲で画像を回転させることができます。時計回りまたは反時計回りに90度回転させる場合は、ボタンを使用します。より細かな設定で回転させる場合はスライダを使うか、数値を直接入力します。

※ 詳細は「hp フォト イメージング ヘルプ」をご覧ください。

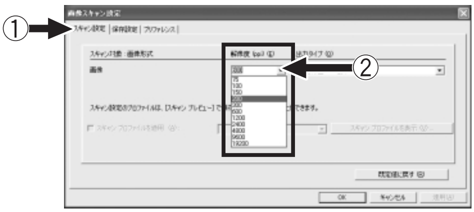
Win Mac 解像度とファイル形式の設定

解像度とファイル形式の設定は、画像の使用目的に合わせて最適な選択をする必要があります。コンピュータの画面に表示するためなら150ppiもあればじゅうぶんですが、写真画質の印刷に使うのであれば通常200ppi以上で取り込むと良い結果が得られます。Windowsの場合は、よく使う設定を初期設定にすることができます。

解像度の設定

Windows の場合

HP ディレクタの[設定]をクリックし、[スキャン設定とプリファレンス]にカーソルを合わせて[画像のスキャン設定]をクリックします。
[画像スキャン設定]画面が開きます。



① [スキャン設定]タブをクリック
② [解像度]をクリックし、リストから最適な解像度を選択するか、直接数値を入力します。

Macintosh の場合

HP ディレクタを起動し、[画像のスキャン]を選択します。



[画像の種類]で[カスタム]を選択し、[解像度]のリストより最適な解像度を選択します。

※ 画面はMac OS Xのものです。

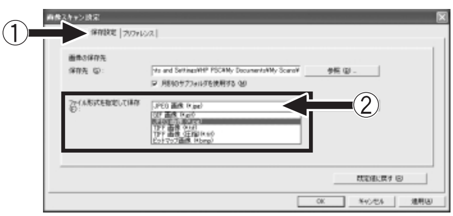
注 意

Macintoshでは、解像度をあらかじめ設定することはできません。スキャンの度にリストから選択してください。

ファイル形式の設定

Windows の場合

HP ディレクタの[設定]をクリックし、[スキャン設定とプリファレンス]にカーソルを合わせて[画像のスキャン設定]をクリックします。
[画像スキャン設定]画面が開きます。



① [保存設定]タブをクリック
② [ファイル形式を指定して保存]をクリックし、リストから目的のファイル形式を選択します。

Macintosh の場合

HP ディレクタを起動し、[画像のスキャン]を選択します。



[スキャンした画像を]の項目で、[ファイルとして保存]を選択し、[開始]をクリックして画像を取り込みます。



[保存]ダイアログボックスが表示されるので、[フォーマット]で目的のファイル形式を選択します。

便利なスキャン機能

Win ドキュメントスキャン（Windows）

書類等の文字原稿は、画像データをテキストデータに変換するOCR機能を使ってスキャンすることができます。テキストデータとして読み込んだデータは、文書作成アプリケーションなどで文字の編集ができます。

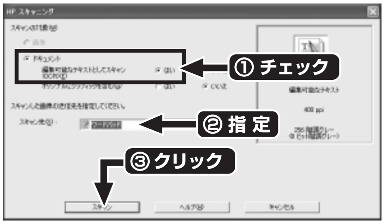
※ 文字認識率は原稿の状態（原稿の傾き、文字の大きさ、文字と地のコントラスト、構成など）により大きく影響されます。

テキストデータとして取り込む

1 HP ディレクタを起動し、[ドキュメントスキャン]をクリックします。



2 [スキャンの対象]を[ドキュメント]―[編集可能なテキストとしてスキャン]にチェックマークを付け、[スキャン先]として「ワードパッド」などのテキスト編集アプリケーションを指定してから[スキャン]をクリックします。



3 取り込む範囲をドラッグして設定し、[適用]をクリックします。



※ 画面中の文書は、電子協プリンタ用標準テストパターンJ1.docを改変したものです。

4 選択したアプリケーションに、テキストデータとして表示されます。



ドキュメントスキャン機能を使ってテキストデータとして取り込んだ場合(66ページ)、原稿中の画像部分はスキャンできません。画像を含むレイアウト全体をそのままの形で保持したコンパクトなドキュメントファイルが必要な場合は、本機のPDFを作成する機能をお使いいただけます。

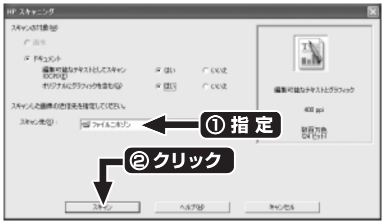
※ PDF(Portable Document Format)は、アドビ システムズ社により開発された汎用性の高い電子文書フォーマットです。無償配付のAcrobat Readerを使用して、プラットフォームに関わらず閲覧や印刷が行えます。

PDFとして取り込む

1 HP ディレクタを起動し、[ドキュメントスキャン]をクリックします。



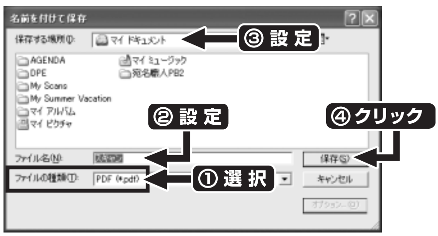
2 [スキャン先]として[ファイルに保存]を指定してから[スキャン]をクリックします。



3 取り込む範囲などを設定し、[適用]をクリックします。



4 [名前をつけて保存]ウィンドウの[ファイルの種類]で[PDF(*.pdf)]を選択し、保存する場所、ファイル名を設定してから[保存]をクリックします。



5 ページのスキャンが始まり、PDFファイルが作成されます。

Win Mac スキャンした画像を電子メールで送信する

本機でスキャンした画像を、メールソフトに添付して家族や友達に直接送信することができます。電子メールを使って画像を送信する場合は、通信速度や通信料金を考慮し、あらかじめ画像を最適な形式にしておいてください。

Windows の場合

1 HP フォト イメージング ギャラリを起動します。

2 メールに添付して送信したい画像を1つ以上選択し、コントロール領域の[プログラムへ送る]をクリックします。



3 [Outlook Express]などのメールソフトを選択し、[送信]をクリックします。



4 送信先のメールアドレス(宛先)、メールのタイトル(件名)などを入力し、電子メール本文を作成したら、[送信]をクリックします。



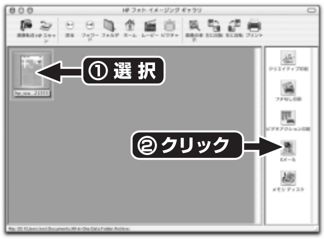
ポイント ▶ ドキュメントスキャンを使用する方法

スキャンの送信先として「デンシメール」を選択しても添付画像の送信ができます。

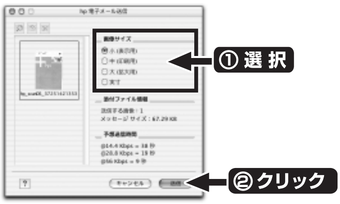
Macintosh の場合

1 HP フォト イメージング ギャラリを起動します。

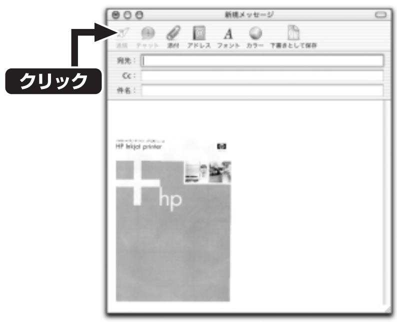
2 メールに添付して送信したい画像を1つ以上選択し、共有バーの[Eメール]をクリックします。



3 [画像サイズ]を選択し、[送信]をクリックします。



4 送信先のメールアドレス(宛先)、メールのタイトル(件名)などを入力し、電子メール本文を作成したら、[送信]をクリックします。



Win Mac CD-ROMに画像を保存する

CDライター(内蔵型または外付け型)がコンピュータに接続されている場合、HP フォト イメージング ギャラリから起動できるHP Memories Disc Creator(HP メモリ ディスク クリエータ)を使用して、書き込み可能なCDメディア上にマルチメディアスライドショーを作成できます。作成されたCD-ROMを使って、スライドショーを互換 DVD プレイヤーで TV 再生したり、CD-ROMから写真を印刷することができます。大量の写真のバックアップとしてもお使いいただけます。

Windows の場合

1 書き込み可能なCDメディアをCDライターに挿入します。

2 HP フォト イメージング ギャラリを起動し、使用する画像を選択します。

[すべて選択]をクリックするとフォルダの画像全体を簡単に選択できます。

3 ヘッダ領域の[HP Memories Disc]をクリックします。

[起動]をクリックすると HP Memories Disc Creatorが起動します。



4 画面に表示される手順に従って、CD-ROM作成の手順を実行します。



Macintosh の場合

1 書き込み可能なCDメディアをCDライターに挿入します。

2 HP フォト イメージング ギャラリを起動し、使用する画像を選択します。

[編集]メニューの[すべてを選択]を使うと、フォルダの画像全体を簡単に選択できます。

3 [共有]バーの[メモリ ディスク]をクリックします。

メモリ ディスク クリエータ ソフトウェアが起動します。



※ 画面はMac OS Xのものです。

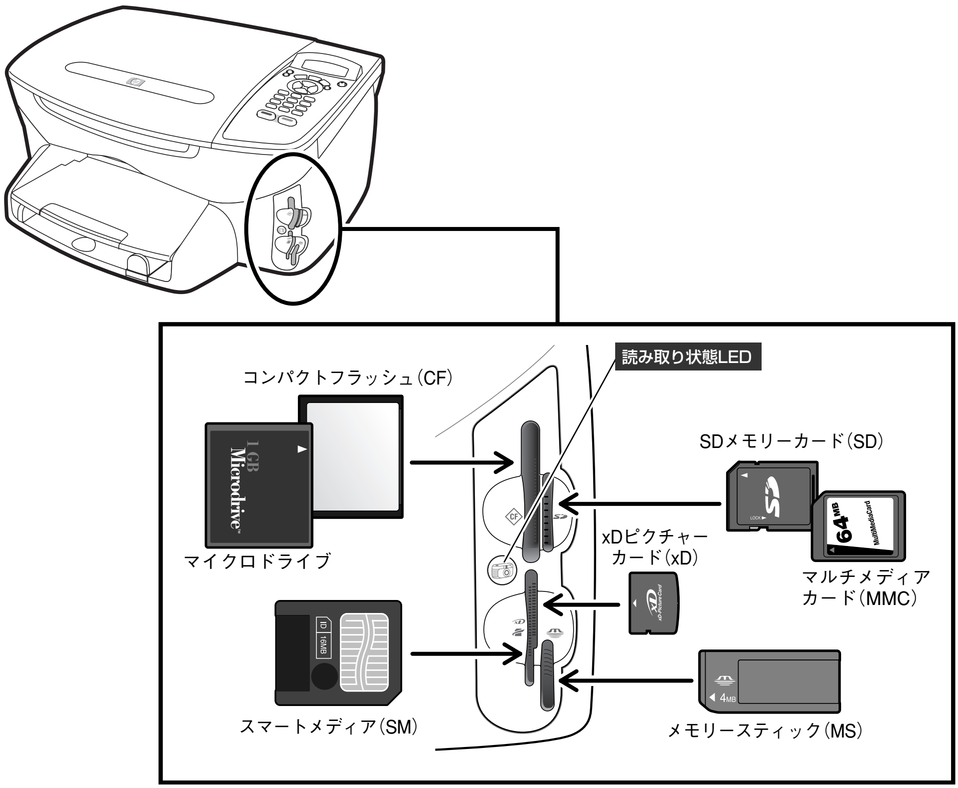
4 画面に表示される手順に従って、CD-ROM作成の手順を実行します。



メモリ カードの挿入

Win Mac 本製品で使用できるメモリ カード

各種のメモリ カードに対応したデジタルカメラをご使用の場合、撮影データが記録されたメモリ カードを挿入し、写真の印刷や保存を行うことができます。
また、本機がコンピュータと接続されていない場合でも、フォトシートを印刷したり、メモリ カードから写真を印刷することができます。



対応しているメモリ カードは上記イラスト中で示している コンパクトフラッシュ(CF)、マイクロドライブ、マルチメディアカード(MMC)、SDメモリーカード(SD)、スマートメディア(SM)、xDピクチャーカード(xD)、メモリースティック(MS)となります。

ご注意(制限事項)

- 一度に使用できるメモリ カードは1枚だけです。
- 印刷の実行とメモリ カードへの書き込みを同時に行うことはできません。同時に操作した場合はコンピュータのシステムが不安定になり、エラーが発生する場合があります。
- NTFS / FAT32でフォーマットされたファイルシステムのメモリ カードはサポートしておりません。
- 5Vタイプのスマートメディアはご使用できません。
- メモリ カード内のファイル名が2バイト(半角英数以外)になっている場合、ファイルを保存したりメールに添付すると文字化けとなります。保存・メール添付後にファイル名を変更してください。
- コンピュータからメモリ カードをフォーマットすることはできません。ご使用のデジタルカメラをご利用ください。

Win Mac メモリ カードの挿入／取り出し

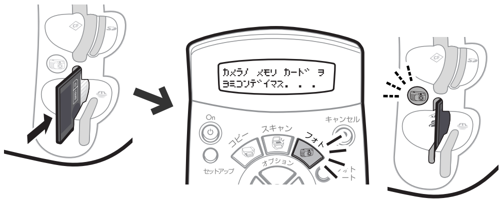
本機を使って、メモリ カードの大切なデータを読み込むために、以下の挿入および取り出し方法をご確認ください。

メモリ カードの挿入方法

1 メモリ カードを70ページを参照して、適切なメモリ カードスロットに挿入します。

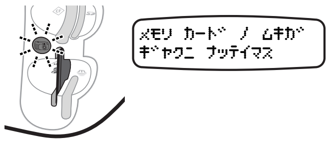
メモリ カードが正しく挿入されると、フロントパネルの[メモリ カード]ボタンが点灯し、データを読み取っている間、メモリ カードスロットの横にある読み取り状態LEDが緑色に点滅します。

液晶ディスプレイには[カメラのメモリ カードを読み込んでいます]と表示されます。

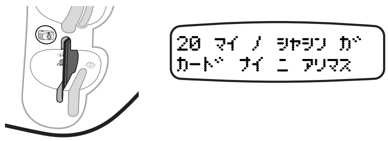


ポイント

メモリ カードを挿入する向きが間違っている場合は、メモリ カードスロット横の読み取り状態LEDがオレンジ色に点滅します。また、液晶ディスプレイにも[メモリ カードの向きが逆になっています]というエラーメッセージが表示されます。



2 メモリ カードのデータを読み取り終わると、読み取り状態LEDの点滅が止まり、メモリ カード内に見つかったファイルの数が表示されます。

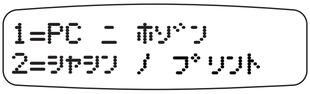


注 意

データの読み取り中は、絶対にメモリ カードを取り出さないでください。データが破損する恐れがあります。必ず読み取り状態LEDが消灯していることを確認してから取り出してください。

コンピュータと接続されている場合

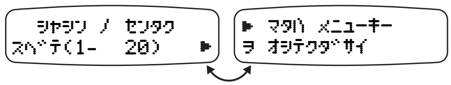
3 しばらくして画像を保存するか、直接印刷するかを指定するメッセージが表示されます。



保存する場合は「画像をコンピュータに保存する」72ページ、印刷する場合は「メモリ カードから直接印刷する」78ページをご覧ください。

コンピュータと接続されていない場合

3 しばらくして図のようなメッセージが表示されます。



メモリ カードの画像を直接指定して印刷する（78ページ）ことができますが、印刷する画像を確認するために先に[フォトシート]ボタンを押してフォトシートを印刷することをおすすめします。フォトシートについては「フォトシートを使う」74ページをご覧ください。

メモリ カードの取り出し方法

メモリ カードスロットの横の読み取り状態LEDがオフになっていることを確認し、メモリ カードを取り出します。

画像をコンピュータに保存する

Win Mac

メモリ カードの画像データを本機から直接コンピュータに保存することができます。
コンピュータに保存された画像は、 HP フォト イメージング ギャラリに表示され、コンピュータ上で簡単に加工、印刷することができます。

HP ディレクタを使用して保存する

1 本機がコンピュータと接続され、電源がオンになっていることを確認します。

2 メモリ カードが本機の適切なメモリ カードスロットに挿入されていることを確認します。

3 HP ディレクタを起動します。

☛「HP ディレクタ」26ページ

4 [HP ディレクタ]の[画像の転送]をクリックします。



Windows



Mac OS X



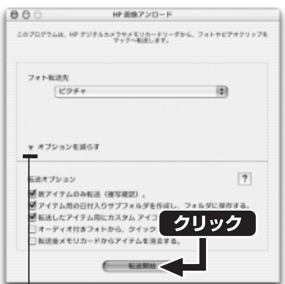
Mac OS 9

5 画像転送ソフトウェアが起動します。
[転送開始]をクリックします。

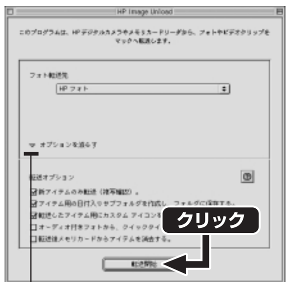
これで、メモリ カードのデータがすべてコンピュータに保存されます。



Windows



Mac OS X



Mac OS 9

[設定の変更]をクリックすると転送時の設定を変更できる画面を表示します



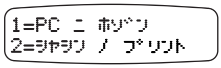
クリックすると各種オプションを表示／非表示できます

フロントパネルを使用して保存する

1 本機がコンピュータと接続され、電源がオンになっていることを確認します。

2 メモリ カードが本機の適切なメモリ カードスロットに挿入されていることを確認します。

3 本機がメモリ カードのデータを読み込み、液晶ディスプレイに右図のようなメッセージが表示されたら[1]を押します。



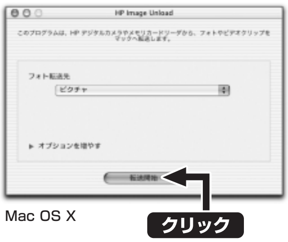


4 画像転送ソフトウェアが起動します。
[転送開始]をクリックします。

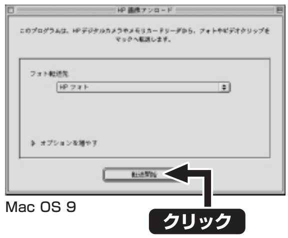
これでメモリ カードのデータがすべてコンピュータに保存されます。



Windows



Mac OS X



Mac OS 9

ポイント ▶ 画像ファイルの保存先

Windows の場合 ： デフォルトでは C:¥MyDocuments（マイ ドキュメント）¥MyPictures フォルダの中に、写真が撮られた月と年のフォルダを自動的に作成し、その中に保存されます。

Mac OS X の場合 ： デフォルトでは Macintosh HD/Users/（ユーザ名のフォルダ）/Pictures/HP フォト/（日付）のフォルダに保存されます。

Mac OS 9 の場合 ： デフォルトでは Macintosh HD/書類/HP フォト/（日付）のフォルダに保存されます。

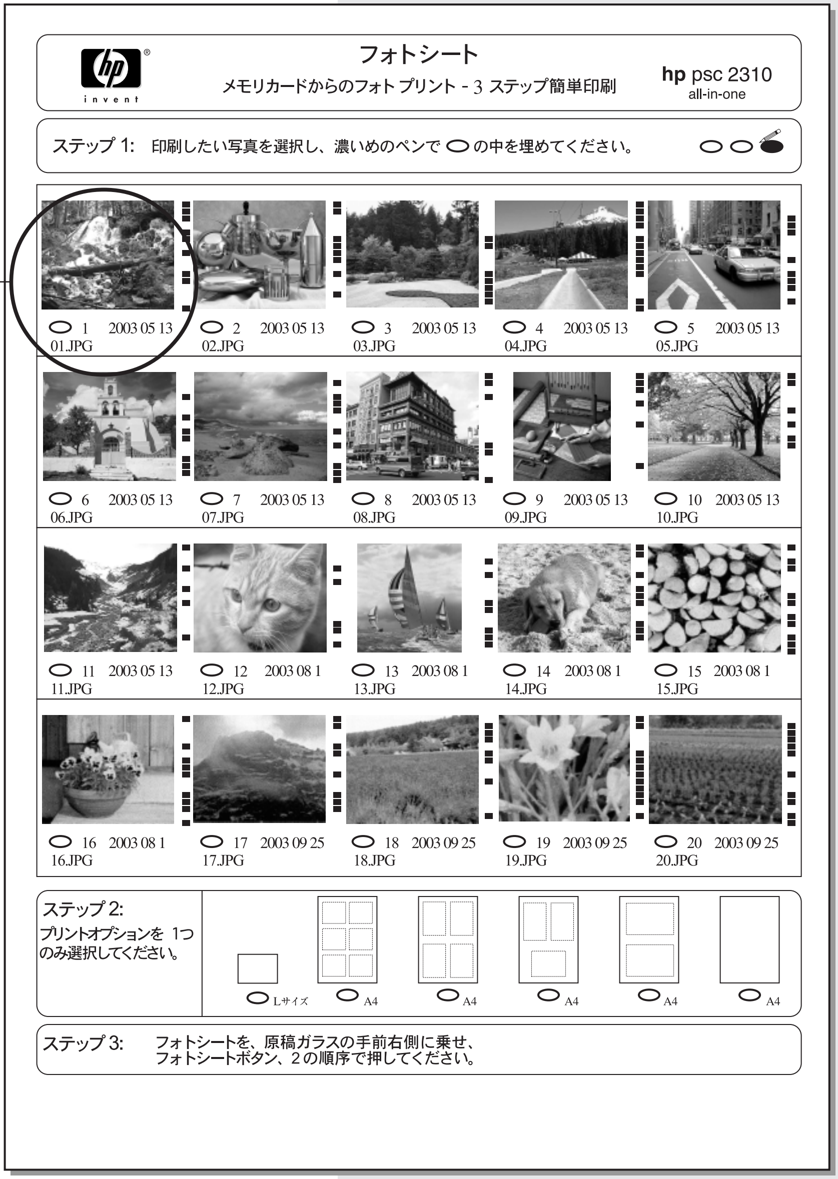
注 意

Mac OS X では、メモリ カードを挿入した際にデスクトップ上に表示されるメモリ ディスクアイコンを開いて画像データを直接コピーすることもできます。
また、お使いのコンピュータにメモリ カードから画像データを取り込むソフトウェアがインストールされている場合は、それらのソフトウェアで取り込むこともできます。

フォトシートを使う

Win Mac フォトシートとは

フォトシートとは、挿入したメモリ カードに保存されている写真などの画像データをインデックスプリントしたシートで、本機を使って簡単に作成できます。
フォトシートを印刷すると、コンピュータを使わずにメモリ カード内の任意の画像データを指定できるので、本機をコンピュータと接続していない方でも簡単にデジタルカメラの写真印刷ができます。

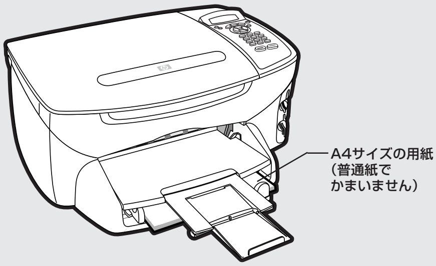


各写真には、インデックス番号、日付、ファイル名が表示されます

Win Mac フォトシートを使った写真印刷

フォトシートを使った印刷は、**1. フォトシートを印刷する**、**2. フォトシートを完成させる**、**3. フォトシートをスキャンして写真を印刷する**という手順で行います。
ここではフォトシートを使って、L判の写真をフチなしで印刷する方法を例にして手順を説明します。

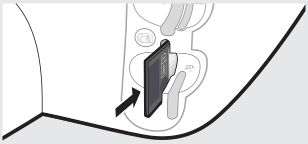
1. フォトシートを印刷する



1 本体にA4サイズの用紙をセットします。

☛「用紙のセット」9ページ

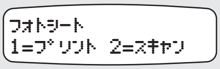
> **注 意**
> フォトシートを印刷する前に、本機のコピーガラス板の上に何も置かれていないことを確認してください。



2 メモリ カードを本機の適切なメモリ カードスロットに挿入します。

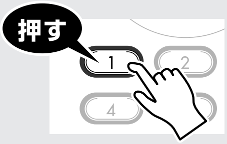
☛「メモリ カードの挿入方法」71ページ

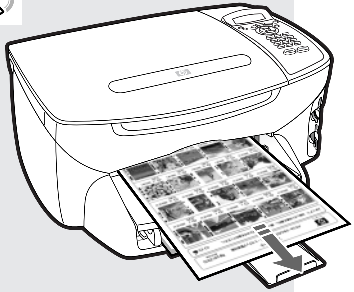




3 [フォトシート]ボタンを押します。

液晶ディスプレイに左図のようなメッセージが表示されます。





4 [1]を押します。

メモリ カードに格納されている最初の20枚の写真がフォトシートに印刷されます。メモリ カードに写真が21枚以上格納されている場合は、その後、残りのページが印刷されます。

> **注 意**
> メモリ カードに写真が20枚以上保存されている場合は、フロントパネルで[最後の20枚]または[カスタム]を選択することで、フォトシートに印刷する写真の範囲を設定することができます。

5 印刷されたフォトシートを取り出します。

次ページの手順 6 にお進みください。
フォトシートのインデックス番号を使って直接印刷する場合は、78ページにお進みください。

メモリ カードを使う

2. フォトシートを完成させる

6 75ページの手順 4 で印刷されたフォトシートの[ステップ1]の指示に従い、印刷したい画像の下にある楕円を黒いペンで塗りつぶして選択します。

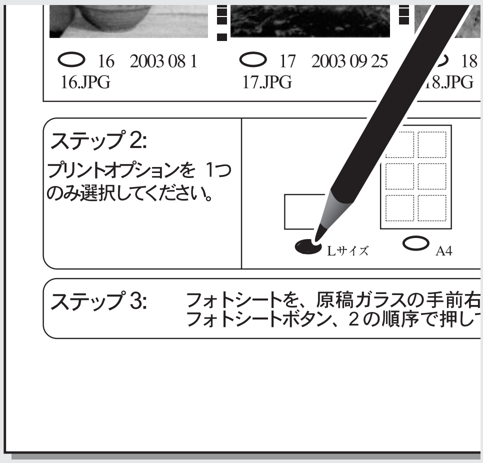


7 フォトシートの[ステップ2]の指示に従い、プリントオプションを1つ塗りつぶします。

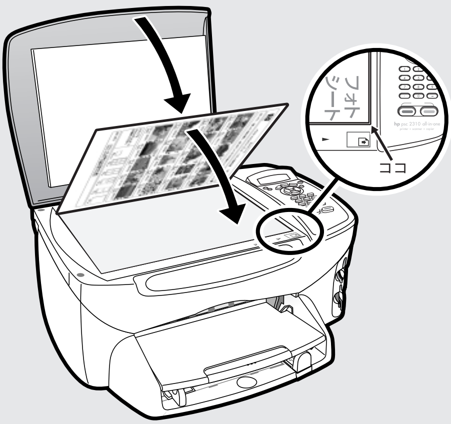
ここではL判の写真を印刷することを例に、左端のLサイズの楕円を塗りつぶしています。

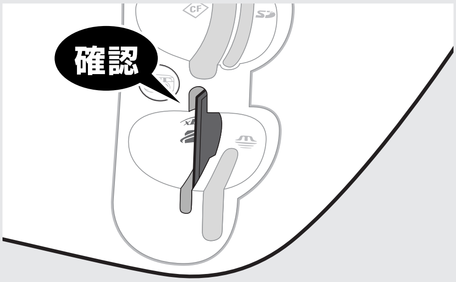
A4サイズの用紙に印刷するときには、5種類のレイアウトオプションを選択できます。

> **注 意**
> Lサイズを選択した場合はフチなしになります。
> フチなし印刷をする場合にはフォト用紙を使用してください。



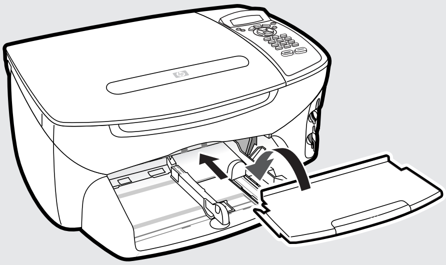
8 フォトシートの表側(マークをつけた面)を下に、フォトシートの上端をコピーガラス板の右下隅に合わせてセットします。その際、原稿の辺をコピーガラス板の右辺と下辺に合わせてください。
セットしたらコピーガラス板カバーを閉じます。



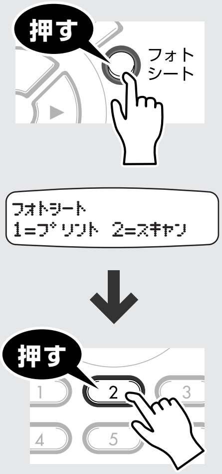


9 フォトシートの印刷で使用したメモリ カードが、適切なメモリ カードスロットに挿入されていることを確認してください。

> **注 意**
>
> フォトシートの印刷後、メモリ カードに写真を追加したり、あるいは削除をしたりした場合、指定した写真が正しく印刷されません。必ずフォトシートを作成したときと同じ状態のメモリカードを使用してください。



10 給紙トレイに、手順 7 で選択したL判のフォト用紙を印刷面を下にしてセットします。





11 [フォトシート]ボタンを押し、液晶ディスプレイに左図のようなメッセージが表示されたら[2]を押します。

フォトシートがスキャンされ、指定している写真がフォトシートでの指定どおりに印刷されます。

> **注 意**
>
> 本機のコピーガラス板が汚れていると、フォトシートによるスキャンが正しく実行されない場合があります。
> ☛「コピーガラス板のクリーニング」83ページ

メモリ カードから直接印刷する

Win Mac OK! フロントパネルでメモリ カードから直接印刷

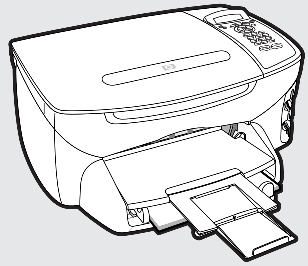
フォトシートの印刷後、インデックス番号をフロントパネルから指定することで、フォトシートをスキャンしたりコンピュータを使わなくてもメモリ カードの画像を印刷することができます。

ポイント ▶ インデックス番号を確認するためにはフォトシートを印刷します

メモリ カードに記録されている画像のインデックス番号がわからないときは、先にフォトシートを印刷します。フォトシートには、インデックス番号が記載されています。
☛「1. フォトシートを印刷する」75ページ

1 給紙トレイに用紙をセットします。

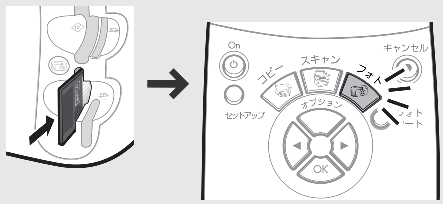
注 意
ハガキ、L判、10×15cmまたはA4サイズの用紙を使用してください。



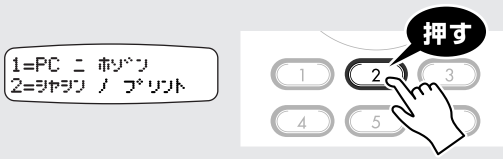
2 メモリ カードを本機の適切なメモリ カードスロットに挿入します。
[フォト]ボタンが点灯します。

コンピュータと接続されている場合
☛ 手順 3 へ

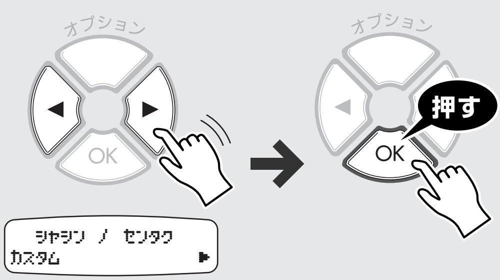
コンピュータと接続されていない場合
☛ 手順 4 へ

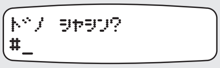


3 液晶ディスプレイに右図のようなメッセージが表示されたら、[2]を押します。



4 [写真の選択]画面で[カスタム]と表示されるまで[▶]ボタンまたは[◀]ボタンを押し、[OK]ボタンを押します。



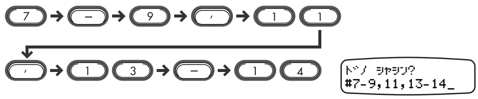


5

[どの写真？]画面で、印刷する画像のインデックス番号を入力します。番号の入力が終わったら[OK]ボタンを押します。

ポイント ▶ 複数の画像を印刷したい場合

インデックス番号が連続する画像：
最初と最後の画像のインデックス番号の間に[－]（ハイフン）を入力します。
インデックス番号が連続しない画像：
インデックス番号の間に[,]（カンマ）を入力します。



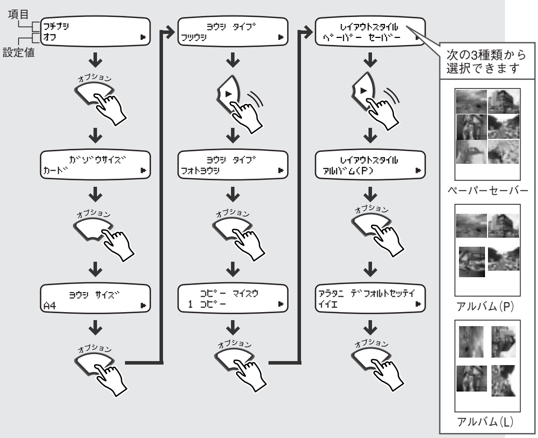


6

確認画面が表示されるので、入力内容を確認し[OK]ボタンを押します。

※ 確認画面では追加入力もできます。入力内容を取り消すためには[◀]ボタンを押します。

<例> A4サイズのフォト用紙にカードサイズの画像を1枚ずつ印刷する場合



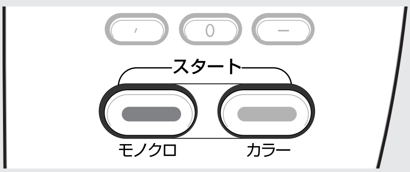
7

次に画像サイズや印刷枚数など各項目の確認および変更ができます。

各項目は[▶]ボタンまたは[◀]ボタンを押して設定値の変更ができます。設定を変更または確認後[オプション]ボタンを押し、次の項目を設定します。

※ [フチなし]の項目で[オン]を選択すると、[画像サイズ]および[レイアウトスタイル]の項目は表示されません。

※ 入力した設定を保存しておきたいときは、[あらたにデフォルト設定]の項目で[ハイ]を選択してください。



8

[スタート]—[モノクロ]ボタンまたは[スタート]—[カラー]ボタンを押します。

注意

メモリ カードから印刷する場合は、印刷品質は自動的に[高画質]に設定されます。

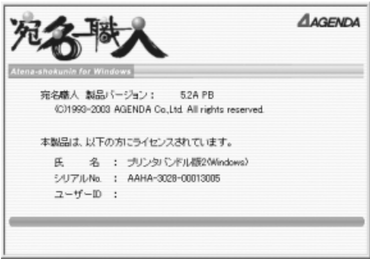
※ 印刷には多少時間がかかります。

便利な機能・情報

添付ソフトウェアについて

本製品には、年賀状が2ステップで簡単に作成できる年賀状作成ソフトウェアが付属しています。

宛名職人



ポイント ▶ 起動方法

Windows の場合

『ソフトウェアCD-ROM』によるソフトウェアのインストール後、デスクトップに表示される[宛名職人]アイコンをダブルクリックします。



Macintosh の場合

『ソフトウェアCD-ROM』によるインストールで下記の場所に保存されます。

OS X：Macintosh HD/Applications/宛名職人PB/宛名職人

OS 9：
Macintosh HD/Applications(Mac OS 9)/宛名職人PB/宛名職人

[宛名職人]アイコンをダブルクリックして起動します。

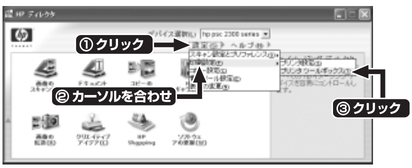




インク残量の確認方法

Windows の場合

HP ディレクタで[設定]をクリックし、[印刷設定]にカーソルを合わせ、[プリンタツールボックス]をクリックします。

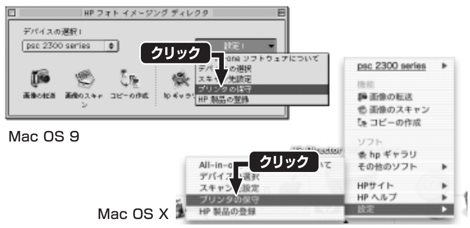


hp psc 2300 series Toolboxで[推定インク残量]タブをクリックすると、おおよそのインク残量を確認できます。



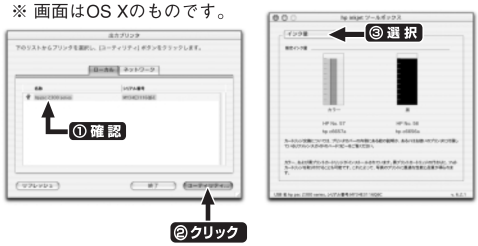
Macintosh の場合

HP ディレクタの[設定]メニューより、[プリンタの保守]をクリックします。



出力プリンタで「psc 2300 series」が選択されていることを確認し、[ユーティリティ]をクリックします。hp inkjetツールボックスで[インク量]を選択すると、おおよそのインク残量を確認できます。

※ 画面はOS Xのものです。



純正サプライ品のご案内

HP All-in-Oneで高品質かつ最も耐久性の高い写真印刷を行うためには、給紙トレイにプレミアムプラスフォト用紙をセットし、別売のHP58 プリントカートリッジ フォトを取り付けることをおすすめします。

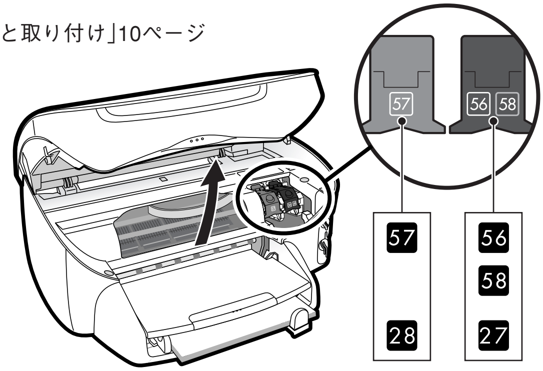
プリントカートリッジ

きれいに印刷するために、HP純正のインクをご使用ください。

インク番号	製品名	製品番号
No.56	HP56 プリントカートリッジ 黒	C6656AA#AR0
No.57	HP57 プリントカートリッジ カラー	C6657AA#AR0
No.58	HP58 プリントカートリッジ フォト（別売）	C6658AA#AR0
No.27	HP27 プリントカートリッジ 黒（別売）	C8727AA#AR0
No.28	HP28 プリントカートリッジ カラー（別売）	C8728AA#AR0

インク番号は、各プリントカートリッジ固定レバー（ラッチ）で確認することができます。

☛「プリントカートリッジの準備と取り付け」10ページ



専用紙

製品名	製品番号	サイズ/入り数
プレミアムプラスフォト用紙（光沢）	Q1933A	A4/20枚
プレミアムプラスフォト用紙（光沢）	Q1935A	切り取り後10×15cm/20枚
プレミアムプラスフォト用紙（光沢）	Q2505A	L判/40枚
プレミアムプラスフォト用紙（つや消し）	Q1934A	A4/20枚
フォト用紙	C7898A	A4/20枚
ブローシャ&フライヤ用紙（両面光沢紙）	Q1930A	A4/50枚
両面プレミアムインクジェット専用紙	Q1931A	A4/100枚
プレミアムインクジェット専用紙	Q1948A	A4/200枚
インクジェット用上質普通紙（両面）	C5977B-IP	A4/250枚
アイロンプリント紙	C7917A	A4/10枚
バナー用紙	C1821A	A4（20枚連続）/5セット
プレミアムOHPフィルム	C3835A	A4/50枚

困ったときには

トラブルの対処方法については

本機の使用上のトラブルについては、『ヘルプ』の「トラブルシューティング」の項目をご覧ください。



Windows



Macintosh

ポイント ▶ トラブルシューティングの起動方法

Windows の場合

HP ディレクタの[ヘルプ]メニューから[トラブルシューティングとサポート]を選択します。



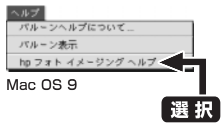
Macintosh の場合

OS X：ドック内のHP Director(All-in-One)をクリックしてメニューから[HP ヘルプ]―[HP フォト イメージング ヘルプ]を選択します。

OS 9：HP ディレクタの[ヘルプ]メニューから[hp フォト イメージング ヘルプ]を選択します。



Mac OS X



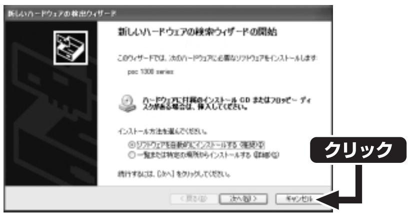
Mac OS 9

セットアップがうまくいかないときには(Windows)

『ソフトウェアCD-ROM』による指示がある前に、USBケーブルを接続してしまった場合

USBケーブルでコンピュータと本体を接続したあと、Windowsを起動してしまい、[新しいハードウェアの追加(検索)ウィザード]が表示された場合は、[キャンセル]をクリックしてください。

コンピュータからUSBケーブルを外し、再度14ページからの手順に従って、セットアップを行ってください。



自動的に『ソフトウェアCD-ROM』が起動しない

[マイコンピュータ]の中の[CD-ROM]アイコンをダブルクリック、またはエクスプローラからCDドライブを選択し、[Setup]をダブルクリックしてください。『ソフトウェアCD-ROM』が起動し、ファイルのコピーが始まります。

以後は14ページの手順 2 からの指示に従って行ってください。

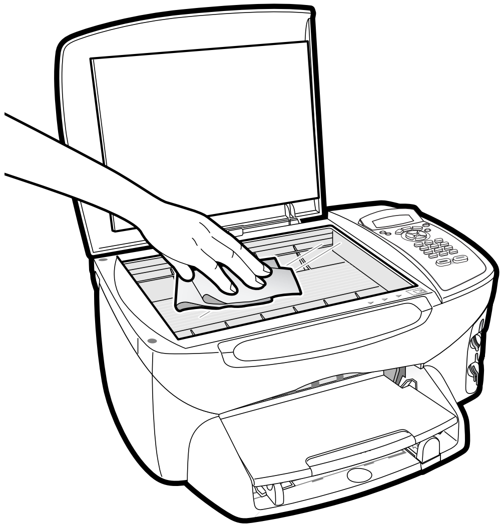


コピーガラス板のクリーニング

1 本体の電源をオフにし、電源コードを抜き、コピーガラス板カバーを上げます。

2 ガラスクリーナ(非摩耗性のもの)で少し湿らせた柔らかい布やスポンジなどでコピーガラス板を拭きます。

3 シミにならないよう、セーム革やセルローススポンジ、または柔らかい布などでコピーガラス板を拭いてください。



プリントカートリッジの調整

本機では、プリントカートリッジを取り替えるたびに、液晶ディスプレイにプリントカートリッジの調整を行うようメッセージが表示されます。
高品質で印刷するために、プリントカートリッジの調整を行うことをおすすめします。

☛「プリントカートリッジの調整」12ページ

プリントカートリッジのクリーニング

印刷結果に縞や白い線が入る場合には、プリントカートリッジのインクノズル(インクが噴射されるところ)が詰まっている可能性があります。このような場合には、プリントカートリッジのクリーニングを行うことをおすすめします。

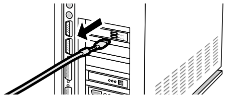
☛「プリントカートリッジのクリーニング」13ページ

ソフトウェアのアンインストール

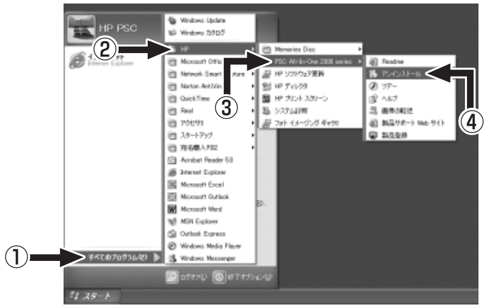
HP ディレクタでの各機能が正常に使用できないときは、いったんソフトウェアを削除（アンインストール）します。アンインストールしたあと、再度ソフトウェアのインストールを行います。

Windowsの場合

1 コンピュータから本体と接続しているUSBケーブルを外します。



2 ［スタート］メニューから、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）—［HP］—［PSC All-In-One 2300 series］—［アンインストール］の順にクリックします。

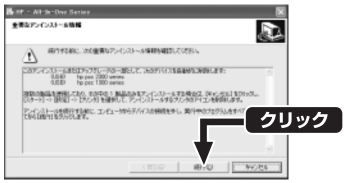


注 意

［アンインストール］では、「フォト イメージング ギャラリ」などの一部のアプリケーションは削除しません。これらのアプリケーションを削除したい場合は、［アンインストール］を実行したあと、Windowsの「コントロールパネル」内の「プログラムの追加と削除（または「アプリケーションの追加と削除」）」から削除します。

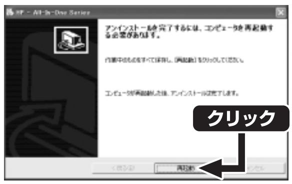
3 ［続行］をクリックします。アンインストールが始まります。

ソフトウェアのアンインストールには少々時間がかかります。次の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。



4 このような画面が表示されたら、［再起動］をクリックします。

コンピュータが再起動したら、ソフトウェアのアンインストールは終了です。14ページ以降を参照し、再度ソフトウェアのインストールを行ってください。



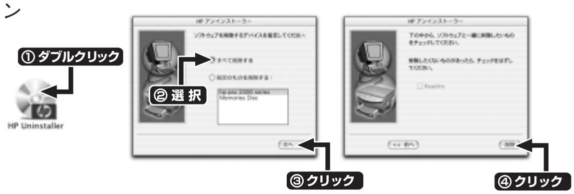
Macintoshの場合

HP Uninstaller を使ってソフトウェアのアンインストールができます。

OS X： Macintosh HD/Applications/Hewlett-Packard/HP Uninstaller

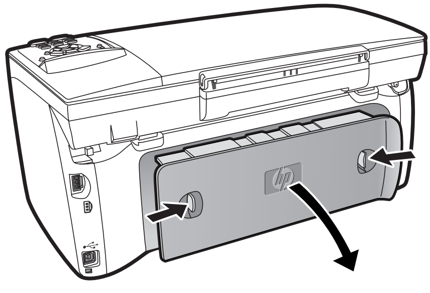
OS 9： Macintosh HD/Application(Mac OS 9)/Hewlett-Packard/HP Uninstaller

※ 画面はMac OS Xのものです。



紙詰まりが発生しやすいときには

用紙を無理に奥まで挿入しないようにセットしてください。
万一、紙詰まりが起きてしまったときは、後部アクセスドアを開き、詰まった用紙を取り出してください。

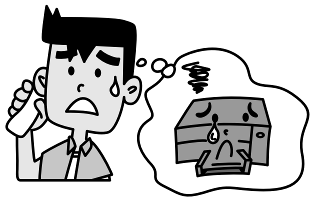


トラブルが解決しないときには

トラブルが解決しないときは、本書裏表紙の「お客様サポート窓口」の欄をご覧ください。初期不良の場合は、カスタマ・ケア・センタにご連絡ください。

万一本機が故障したときには(HP クイックエクスチェンジサービス)

本製品に不具合が生じた場合、まずは下記電話窓口までご連絡ください。故障と診断された場合、「HP クイックエクスチェンジサービス」によって、良品のお届けと同時に故障した製品のお引き取りに伺います。
保証期間内は修理代金および送料無料、お住まいの地域によっては、最短翌日交換も可能です。



■ **HP クイックエクスチェンジサービス**

TEL ： 0570-000511（ナビダイヤル）
： 03-3335-9800（ナビダイヤルがご利用になれない場合にご使用ください）

- 受付時間 ： 平日 9:00〜17:00
  土曜日／日曜日 10:00〜17:00
  （祝祭日、1月1日〜3日を除く）
- 当サービスの該当条件
  - ・カスタマ・ケア・センタでの受付のみの対応となります。
  - ・カスタマ・ケア・センタがプリンタ本体に故障があると判断した場合に適用されます。
    ※ただし、落下・衝撃などお客様の取り扱い上のミスで生じた故障の場合は、保証期間内でも修理料金は有料になります。詳しくは保証書をご覧ください。
- お届け日につきましては地域により異なりますので、カスタマ・ケア・センタにご確認ください。
- 指定業者（日本通運）での配送・集配となります。
- 到着時刻については、交通事情などによる遅延が発生する場合があります。
- このサービス内容は予告なく変更されることがあります。

製品仕様

製品仕様

製品名		HP PSC 2310 All-in-One
製品番号		Q3077A #ABJ
プリント機能	方式	オンデマンド型サーマル・インクジェット
	インクシステム	6色／4色交換式
	プリント解像度	最高4,800×1,200dpi (4色、フォト用紙使用時)
	プリント速度*[1]	モノクロ：最大 21ppm*[1]、モノクロ・カラー混在：最大 15ppm*[1]
スキャン機能	センサ	CCD
	解像度	光学解像度1,200×2,400dpi、最大補間解像度 19,200dpi
	階調	入力RGB 各色16bit、 出力8bit (Macは入力RGB各色 12bit)
	原稿サイズ	最大A4サイズまたはレターサイズ
コピー機能	コピー解像度	プリント：最高1,200×1,200dpi (フォト用紙使用時)、スキャン：最高1,200×2,400dpi
	コピー速度*[1]	モノクロ：最大 21cpm*[1]、モノクロ・カラー混在： 最大 14cpm*[1]
	拡大・縮小(任意倍率)	50%～400%
	連続コピー枚数	50枚
	原稿サイズ	A4、L判、ハガキ、10×15cm
デジカメダイレクト機能	スロット	コンパクトフラッシュ(Type I/II) スロット×1、スマートメディア スロット×1、メモリスティック(Duo対応にはアダプタが必要、Pro対応)×1、SDメモリカード(miniSD対応にはアダプタが必要)/MMC(マルチメディアカード) スロット×1、xDピクチャーカード スロット×1
	対応画像フォーマット	JPEG(EXIF、UPF)、非圧縮TIFF[DPOF対応]
	最大ファイル数(推奨)*[2]	メモリカード1枚につき1,000個まで
	最大ファイルサイズ(推奨)*[2]	8MB、1200万ピクセルの画像まで
	メモリカード最大容量(推奨)*[2]	1GB
用紙対応	種類	普通紙、インクジェット専用紙、フォト用紙、専用OHPフィルム、カード、アイロンプリント紙、バナー用紙、封筒
	サイズ	A4、A5、A6、B5、レター、リーガル、封筒(No.10、A2、C6、DL、長形3号、長形4号)、バナー用紙、ハガキ、往復ハガキ、L判、L判(切り取りラベル付き)、2L判、10×15cm、10×15cm(切り取りラベル付き)、六つ切り、カスタム用紙設定
	厚さ	普通紙：60～90g/m^2、フォト用紙：236g/m^2、カード：200g/m^2(厚さ0.3mmまで)、封筒：75～90g/m^2
	最小マージン	上：1.8mm、左右：各3.2mm、下：3.0mm*[3]
	フチなし印刷	4辺フチなし(対応用紙：L、2L、A6、ハガキ、A4、キャビネット判、KG判、10×15cm、5×7in、8×10in、8.5×11in)
給排紙トレイ	給紙トレイ	普通紙：150枚、専用OHPフィルム：25枚、カード：60枚、バナー用紙：20枚、封筒：22枚
	排紙トレイ	普通紙：50枚(モノクロ)、20枚(カラー)、専用OHPフィルム：25枚、カード：10枚、バナー用紙：20枚、封筒：10枚
液晶表示		16桁×2行 モノクロLCD(カナ表示)
搭載メモリ		ROM：8MB、RAM：16MB
インタフェース		USB2.0 Full Speed (ユニバーサル・シリアル・バス)インタフェース
環境条件	動作環境	温度：15～32℃、湿度：15～85% RH(結露無)
	保管環境	温度：−40～60℃、湿度：15～85% RH(結露無)
動作音		最大：66dB、待機時：33dB
電源仕様	電源	AC100～240V、50/60Hz
	消費電力	最大：80W
	電流	最大：1A
外形寸法		466(W)×373(D)×217(H)mm (自動両面印刷ユニット外した状態)
重量		8.3kg(自動両面印刷ユニット外した状態　自動両面印刷ユニットはオプションです。)
PC環境	各システム共通要件	・ CD-ROM ドライブ ・ USB ポートと USB ケーブル ・ インターネット接続及びサウンドカードの使用を推奨 ・ 16ビットカラー対応SVGA 800×600 モニタ ・ Microsoft® Internet Explorer® 5.01 以上 ・ Adobe® Acrobat® Reader 4 以上推奨 ・ HP メモリ ディスク クリエータには 書き込みに対応したCDドライブと、700 MB以上のハードディスク空き容量が必要 ・ フルカラースキャンには 50 MB 以上のハードディスク空き容量が必要
	OS対応	・日本語版/英語版 Microsoft® Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional/XP (Windows 95/3.1/NT® 4.0 / DOSには対応しません) ・ 日本語版/英語版 Mac® OS 9.1以降、Mac® OS X 10.1以降
	ソフトウェア	HP ディレクタ、HP フォト イメージング ギャラリ、HP メモリ ディスク クリエータ、宛名職人、多言語対応OCR(Windowsのみ)
適合規格		VCCIクラスB情報技術装置、グリーン購入
保証期間		ご購入後1年間(消耗品は除く)
修理対応		HP クイックエクスチェンジサービス

2003年10月現在

*[1] 目安の数字。実際の印刷速度はシステム構成やデータ、アプリケーションなどによって異なります。
*[2] 最大に近づくにつれ、動作が遅くなる場合があります。
*[3] A4サイズでは左右マージンが各3.4mmに、レター/リーガル/エグゼクティブの各サイズでは左右マージンが各6.4mmとなります。アプリケーションによっては最小マージンが上記と異なることがあります。また、ハガキサイズ以外の自動両面印刷時は下マージンが14.3mmになります。

商標について

Microsoft、MS、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe、Adobe Acrobat は米国 Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Apple、Appleのロゴ、AppleTalk、ColorSync、ColorSyncのロゴ、EtherTalk、Finder、LocalTalk、Mac、Macintosh、Mac OS、PowerBook、Power Macintosh、QuickDraw、は米国 Apple Computer,Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows 98 はMicrosoft Windows 98 operating systemの略です。Windows 98 Second Edition は Microsoft Windows 98 Second Edition operating system の略です。Windows Me は Microsoft Windows Millennium Edition operating system の略です。

Windows 2000 は Microsoft Windows 2000 Professional operating system および Microsoft Windows 2000 Server operating system の略です。

Windows XPはMicrosoft Windows XP Home EditionおよびMicrosoft Windows XP Professional の略です。

保証について

地域	ソフトウェア	プリントカートリッジ	本体
日本	90 日	保証に関する情報は、プリントカートリッジのパッケージ内の説明書をご覧ください。	1 年

A. 保証の有効範囲

1. ヒューレット・パッカード社 (HP) は、ご購入日から上記の指定期間中、材質上および製造上の不具合のないことを保証いたします。お客様はご購入の日付が記載された証明を所持していることが必要となります。
2. ソフトウェア製品に関しては、HP の保証は、プログラム命令の実行に失敗した場合にのみ適用されます。HP は、製品操作によって電磁波障害が引き起こされた場合は保証いたしません。
3. HP の保証は、製品を通常に使用した結果発生した不具合のみを保証するものとします。下記の原因による不具合には適用されません。
    a. 不適切または不十分な保守または改造。
    b. HP 以外によってサポートされているソフトウェア、インタフェース、メディア、部品、サプライ用品。
    c. 製品仕様外の操作。
4. 本製品の故障や損傷が HP 以外のインクカートリッジやリフィル用インクカートリッジの使用によって引き起こされた場合、保証期間内外に関わらず HP の定める費用にて修理または交換いたします。
5. HP は、適用可能な保証期間中に HP の保証書適用範囲のソフトウェア、メディア、またはインク カートリッジの不具合通知を受け取った場合、不具合製品を交換するものとします。HP は、適用可能な保証期間中に、HP の保証書適用範囲のハードウェアの不具合通知を受け取った場合、不具合製品を修理、交換のオプションを提供するものとします。
6. HP の保証対象となる不具合製品の修理や交換が適用範囲内で行えない場合、HP は一定期間内に不具合通知を出し、購入代金返還を行います。
7. お客様から不具合製品が返却されるまで、HP には修理、交換、返金を行う義務はないものとします。
8. 交換製品は、新規、またはそれに類する製品で、機能的には交換に出された製品と同等以上のものとします。

B. 保証の限定

1. 地域の法律によって許可される範囲内で、当社および第三者の納入業者のいずれも、HP 製品、保証条件、製品品質、および特定の目的に関して本保証以外に明示的または黙示的に保証をすることはありません。

C. 限定責任

1. この保証内容は、お客様のみに限定されます。
2. 本保証に規定された義務を除いて、HP または第三者は、損傷について、直接的、間接的、特別、偶発的、連続的であるかどうか、あるいは、契約、不法行為、その他の法的理論に基づくかどうかに関わらず、またそのような損傷の可能性を説明しているかどうかに関わらず、責任は負わないものとします。

環境問題に対する取り組み

HP では、本製品が製造、出荷、使用される場所とオフィス環境に対する悪影響を最小限に抑えるために、本製品の設計プロセスを常に改善しています。

資源の節約と有害な薬品の排除

紙の使用：本製品の自動 / 手動の両面印刷機能により紙の使用を削減できます。本製品は、DIN 19309 に準拠する再生紙の使用に適合しています。

再生紙：本製品の紙マニュアルは、再生繊維を 50% 以上、使用済みの用紙を 10% 以上含む再生紙に印刷されています。

オゾン：オゾンを破壊する CFC などの化学薬品は、HP の製造工程から除去されています。

リサイクル

本製品には、リサイクルを考慮した設計が採用されています。資材を最小限に抑えながら、十分な機能と信頼性を確保しています。

本製品のパッケージ：本製品のパッケージは、最低限の素材で適正な強度を実現しつつ、リサイクルを促進するために選択されました。本製品の堅牢なデザインは、パッケージ素材の使用量を最少限に抑えることに役立っています。

プラスチック部品：すべての主要なプラスチック製品とプラスチック部品には、国際規格に準拠するマークが付けられています。

エネルギー消費

この製品は、ENERGY STAR プログラム (米国および日本) に適合しています。ENERGY STAR は、エネルギー効率のよいオフィス製品の開発を奨励するために設立された自主的なプログラムです。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

電波障害自主規制について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

漏洩電流自主規制について

本製品は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。

電源の瞬時電圧低下対策について

本製品は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお勧めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

海外でのご使用について

本製品（ソフトウェア含む）は、日本国内での使用を前提としているため、直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

高調波ガイドライン適用品

本製品は、経済産業省通知の家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

紙幣、有価証券などの印刷に関するご注意

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用いかんにかかわらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法案

刑法	第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法	第 1 条、第 2 条
等	

索引

液晶ディスプレイ オプション早見表

液晶ディスプレイに表示される設定メニューの早見表です。

コピーオプション

▽ ｺﾋﾟｰ ﾏｲｽｳ（コピー枚数）
- 1コピー
  （数字を入力、1-50）

▽ ﾌﾁﾅｼ（フチなし）
- オフ
- オン

▽ ｼｭｸｼｮｳ/ｶｸﾀﾞｲ（縮小／拡大）
- 実寸サイズ
- ページに合わせる
- カスタム（50%〜400%）
- ハガキ
- 2Lサイズ
- 6ツ切り
- カード
- Eサイズ
- Lサイズ
- ポスター

※ フチなしの設定が[オフ]の場合に表示されます。

▽ ｺﾋﾟｰ ﾋﾝｼﾂ（コピー品質）
- きれい
- はやい
- 高画質

▽ ﾖｳｼ ﾀｲﾌﾟ（用紙タイプ）
- 自動
- 普通紙
- プレミアム インクジェット専用紙
- プレミアム フォト用紙
- フォト用紙
- フォト用紙（光沢）
- フォト用紙（マット）
- OHPフィルム
- アイロンプリント紙
- ブローシャ用紙（光沢）
- ブローシャ用紙（マット）

※ hp純正用紙を使用しない場合は、[自動]の設定はおすすめしません。
※ フチなしの設定が[オン]の場合は、フォト関連の用紙のみ選択できます。

▽ ｳｽｸ/ｺｸ（薄く／濃く）
- ＜○○○○●○○○○＞
- ＜○○○○○●○○○＞
- ＜○○○○○○●○○＞
- ＜○○○○○○○●○＞
- ＜○○○○○○○○●＞
- ＜●○○○○○○○○＞
- ＜○●○○○○○○○＞
- ＜○○●○○○○○○＞
- ＜○○○●○○○○○＞

▽ ｷｮｳﾁｮｳ（強調）
- 文字
- 写真
- 文字／写真混合
- なし

▽ ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ（用紙サイズ）
- A4
- 10×15cm
- Lサイズ
- ハガキ

▽ ｶﾗｰ ｷｮｳﾄﾞ（カラー強度）
- ＜○○○●○○○＞
- ＜○○○○●○○＞
- ＜○○○○○●○＞
- ＜○○○○○○●＞
- ＜●○○○○○○＞
- ＜○●○○○○○＞
- ＜○○●○○○○＞

▽ ｱﾗﾀﾆ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ ｾｯﾃｲ
（新たにデフォルトに設定）
- いいえ
- はい

メモリ カード のオプション

※ コンピュータと接続されていない場合は、「2.写真の印刷」のメニューのみ表示されます。

1.▽ PC ﾆ ﾎｿﾞﾝ（PCに保存）

※ メモリ カード内の写真をコンピュータに保存します。

2.▽ ｼｬｼﾝ ﾉ ﾌﾟﾘﾝﾄ（写真の印刷）

▽ Print What?（Print What?）
- Use DPOF
- Photos on Card

※ メモリ カードにDPOFファイルがある場合のみ表示されます。

▽ ｼｬｼﾝ ﾉ ｾﾝﾀｸ（写真の選択）
- 全て
- カスタム
  - どの写真？

※ DPOFが選択されている場合は表示されません。

▽ ﾌﾁﾅｼ（フチなし）
- オフ
- オン

▽ ｶﾞｿﾞｳｻｲｽﾞ（画像サイズ）
- ハガキ（100×148mm）
- 2Lサイズ（130×180mm）
- 6ツ切り（8×10インチ）
- カード（76×102mm）
- Eサイズ（82.5×117mm）
- Lサイズ（89×127mm）

※ フチなしの設定が[オン]になっている場合は表示されません。

▽ ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ（用紙サイズ）
- A4
- 10×15cm
- Lサイズ
- ハガキ

▽ ﾖｳｼ ﾀｲﾌﾟ（用紙タイプ）
- 自動
- 普通紙
- プレミアム フォト用紙
- フォト用紙
- フォト用紙（マット）
- フォト用紙（光沢）
- プレミアム インクジェット専用紙
- ブローシャ用紙（光沢）
- ブローシャ用紙（マット）
- アイロンプリント紙

▽ ｺﾋﾟｰ ﾏｲｽｳ（印刷部数）
- 1コピー
  （数字を入力、1-99）

※ DPOFが選択されている場合は表示されません。

▽ ﾚｲｱｳﾄ ｽﾀｲﾙ（レイアウトスタイル）
- ペーパーセーバー
- アルバム（P）
- アルバム（L）

※ フチなしの設定が[オン]になっている場合は表示されません。

▽ ｱﾗﾀﾆ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ ｾｯﾃｲ
（新たにデフォルトに設定）
- いいえ
- はい

フォト シート のオプション

※ メモリ カードの画像が20枚以上の場合に表示されます。

1.▽ ﾌﾟﾘﾝﾄ（プリント）
- 全て
- 最後の20枚
- カスタム
  - 最初の写真
  - 最後の写真

2.▽ ｽｷｬﾝ（スキャン）

※ フォトシートをスキャンしてメモリ カード内の写真を印刷します。

スキャン先 の設定オプション

スキャンの送信先を設定する

```
Jpeg ｦ HP
Gallery ﾍ     ▶
```

※ 送信したいアプリケーションが表示されるまで[スキャン]ボタンを押す、または[スキャン]ボタンを押したあとに[◀]または[▶]を押すことで選択できます。
※ 液晶ディスプレイに表示されるアプリケーションの種類は、ご使用のコンピュータの環境やHP ディレクタからの設定により異なります。

セットアップメニュー オプション

▽ ﾚﾎﾟｰﾄ ﾉ ﾌﾟﾘﾝﾄ（レポートの印刷）
- 1：メニュー設定
- 2：セルフテストレポート

▽ ﾒﾝﾃﾅﾝｽ（メンテナンス）
- 1： プリントカートリッジの
  クリーニング
- 2： プリントカートリッジの調整
- 3： 工場デフォルト値に戻す
- 4： 言語と国／地域の設定
- 5： 設定パワーセーブモード時間
- 6： スクロール速度の設定
- 7： 表示角度の設定
- 8： メッセージ応答時間の設定

（点線で切り取ると、液晶ディスプレイ オプション早見表としてご利用いただけます。）

■ お客様サポート窓口

本製品についてのご質問は、下記の HP 窓口へお問い合わせください。

■ 日本 HP インクジェットプリンタ ホームページ

http://www.hp.com/jp/inkjet/

ホームページ内の［サポート情報／ドライバ］をクリックしてください。よくあるお問い合せの解決方法や、最新のプリンタドライバの情報を入手できます。

■ 電話サポート(カスタマ・ケア・センタ)

TEL：0570-000511(ナビダイヤル)
03-3335-9800 (ナビダイヤルがご利用になれない場合にご使用ください)
FAX：03-3335-8338

● 電話受付時間： 平日 9:00～17:00
土曜日／日曜日 10:00～17:00
(祝祭日、1月1日～3日を除く)

● FAX によるお問い合わせは、ご質問内容とともに、ご連絡先、製品名、接続コンピュータ名をご記入ください。

■ 修理に関するお問い合せ(HP クイックエクスチェンジサービス)

本製品に不具合が生じた場合、まずは下記電話窓口までご連絡ください。故障と診断された場合、「HP クイックエクスチェンジサービス」によって、良品のお届けと同時に故障した製品のお取り引きに伺います。

TEL：0570-000511(ナビダイヤル)
03-3335-9800 (ナビダイヤルがご利用になれない場合にご使用ください)

● 電話受付時間： 平日 9:00～17:00
土曜日／日曜日 10:00～17:00
(祝祭日、1月1日～3日を除く)

■ E メールサポート

http://japan.support.hp.com/email/guide.html

ホームページ内の［e-mail サポート］をクリックしてください。

オンラインカスタマ登録のお願い

HPでは大切なお客様へ必要な情報をお知らせするため、また適切なサービス・サポートを提供していくためにカスタマ登録をお願いしております。

カスタマ登録はオンライン(http://www.hp.com/jp/inkjet/)で簡単に行うことができます。

HPカスタマ登録の主なメリット

- プリンタドライバや関連情報のお知らせ
- スムーズなアフターサポート対応
- ニュースレター配信サービス(製品の使い方、サポート情報やキャンペーン情報等を予定)

＊ HPカスタマ登録に関する情報・サービスは、ホームページに最新情報を掲載しております。
http://www.hp.com/jp/inkjet/

日本ヒューレット・パッカード株式会社
本社 〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-24
http://www.hp.com/jp

Q3073-90213